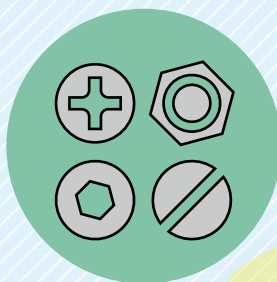
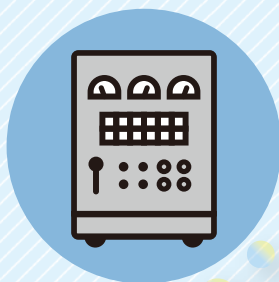
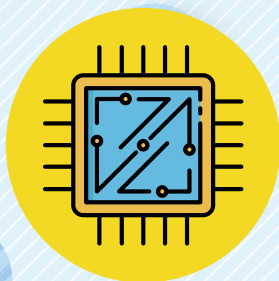
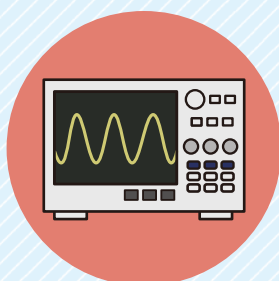
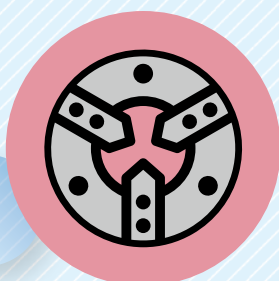


2026.4 ▶ 2027.3

在職者向けハロートレーニング

能力開発セミナー コースガイド 2026

Seminar Guide



企業と現場のお悩み解決！



ハロートレーニング
—— 急がば学べ ——

R6受講者満足度

100%

／らしく、はたらく、ともに／

 JEED ポリテクセンター鹿児島・ポリテクカレッジ川内

そのスキル、即

ポリテクの在職者向けハートトレーニング (能力開発セミナー)

当機構では「ものづくり」に特化して、実践的な知識や技能・技術を習得する能力開発セミナー（以下、「セミナー」という。）を、機械系、電気系、電子情報系、居住系、管理系の分野において実施しております。「人材育成」は企業の未来をつくるもの。企業における人材育成の取組に是非、セミナーをご活用ください。



鹿児島会場

ポリテクセンター鹿児島

〒890-0068
鹿児島県鹿児島市東郡元町14番3号
TEL:099-254-3788 (訓練課)
FAX:099-254-3758
メール:kagoshima-poly03@jeed.go.jp
駐車場あり



川内会場

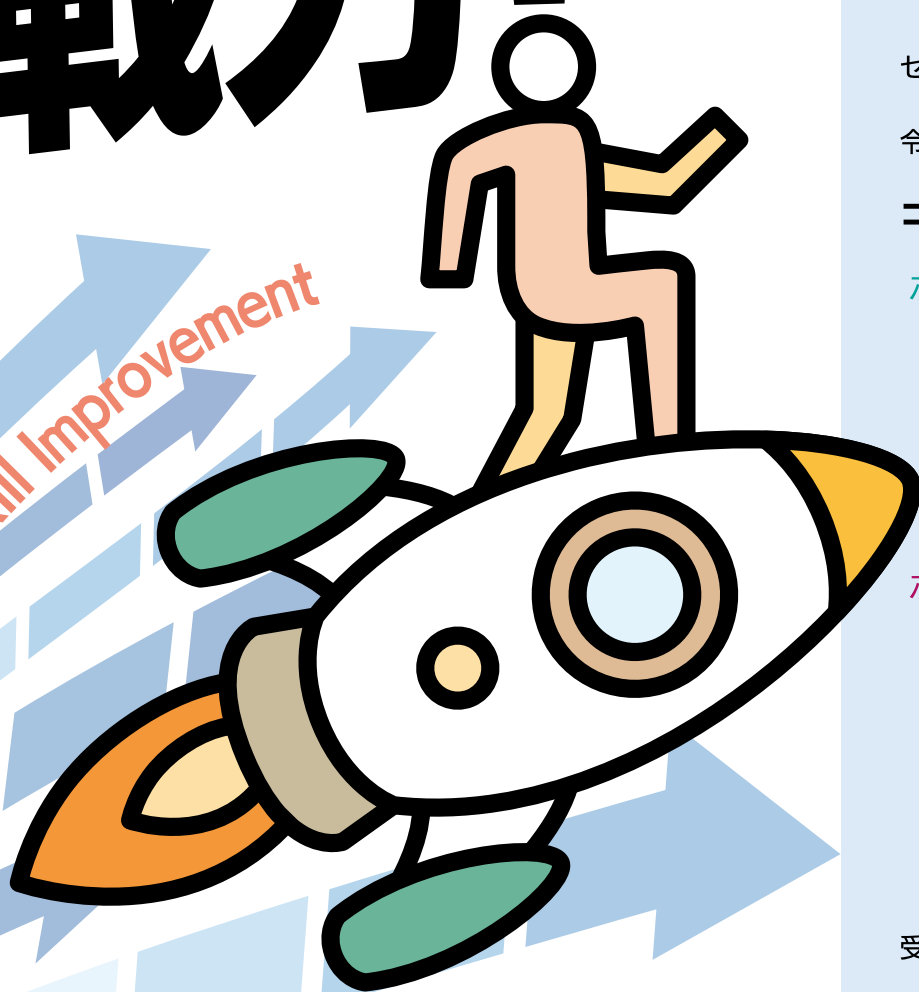
ポリテクカレッジ川内

〒895-0211
鹿児島県薩摩川内市高城町2526
TEL:0996-22-1558 (学務援助課)
FAX:0996-22-6612
メール:sendai-college03@jeed.go.jp
駐車場あり



戦力!

Skill Improvement



POINT

1

テクノインストラクター※が
実践的なスキル修得を
サポート!

※職業訓練指導員免許を有する指導員。

POINT

2

「日程が合わない…」
オーダーセミナーで
解決!

POINT

3

「受講してよかった!」
セミナー受講者満足度
100% (令和6年度実績)

INDEX

セミナーコースフロー 03

令和8年度セミナー 一覧表 07

コース紹介

ポリテクセンター鹿児島

● 機械系 09

● 電気系 15

● 居住系 17

ポリテクカレッジ川内

● 機械系 19

● 電気系 27

● 電子情報系 31

● 管理系 35

受講者の声 39

受講までの流れ 40

オーダーセミナーとは 41

生産性向上支援訓練 42

人材開発支援助成金 42

施設利用のご案内 43

講師派遣のご案内 43

企業×ポリテクカレッジ 44
(共同研究と受託研究のご案内)

高度ポリテクセンターのご案内 45

人事担当者様へ 46
(人材の採用を支援します)

鹿児島
機械系

鹿児島
電気系

鹿児島
居住系

川内
機械系

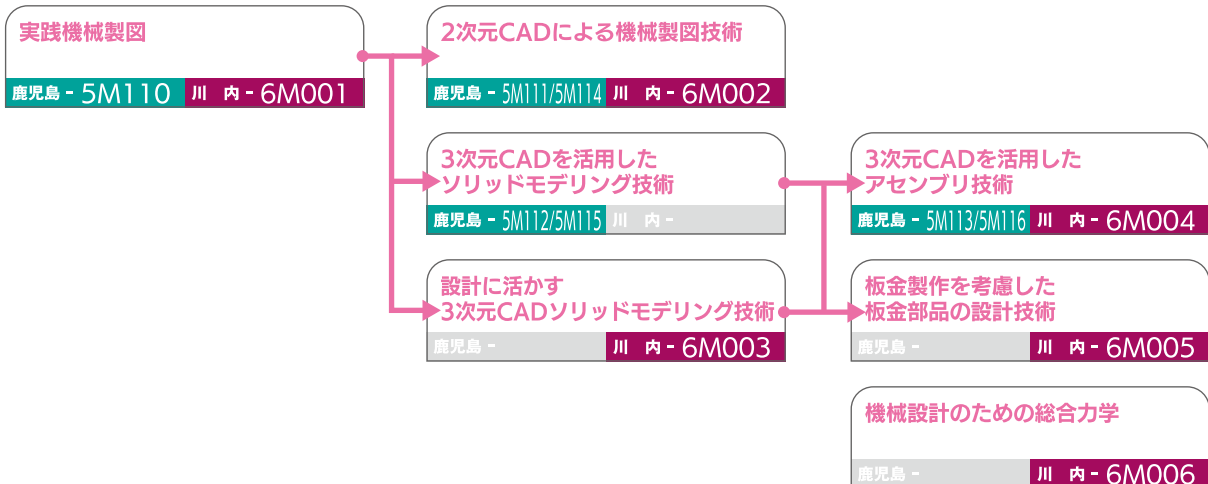
川内
電気系

川内
電子情報系

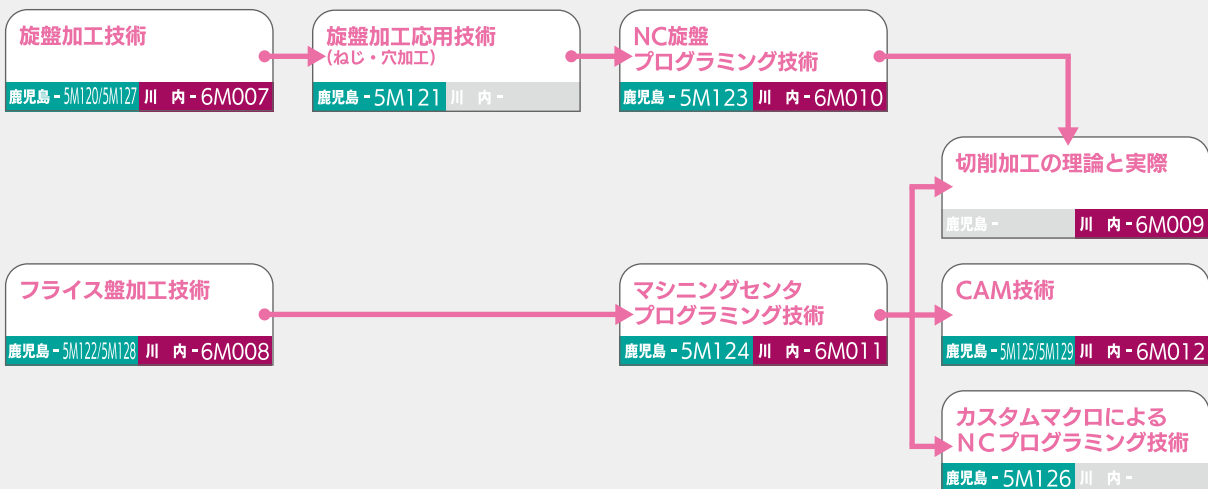
川内
管理系

セミナーコースフロー

機械設計



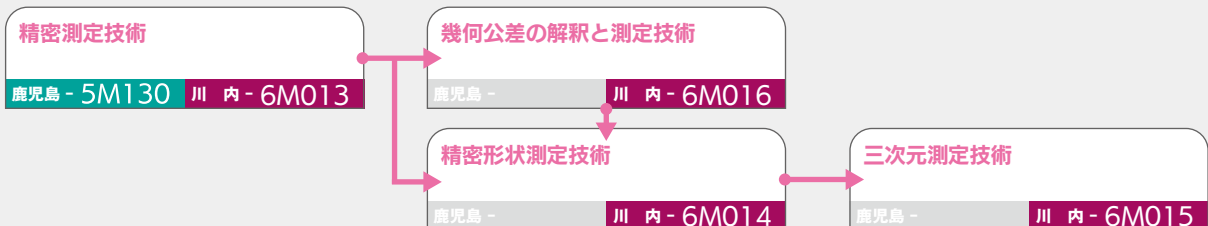
機械加工



金属加工・成形加工



測定・検査



生産設備保全



制御システム設計

有接点シーケンス制御の実践技術

鹿児島 - 川内 - 6D001/6D002

PLC制御の回路技術

鹿児島 - 5D104/5D105 川内 - 6D005

実習で学ぶブラシレス DCモータ制御技術

鹿児島 - 川内 - 6D012

PLCプログラミング技術

鹿児島 - 5D106 川内 -

PLC制御の応用技術

鹿児島 - 5D107 川内 - 6D006

シーケンス制御による 電動機制御技術

鹿児島 - 川内 - 6D003/6D004

現場のための電気保全技術

鹿児島 - 5D110/111/112 川内 - 6D010

PLCによる タッチパネル活用技術

鹿児島 - 川内 - 6D008

電力・ 電気設備設計

CADによる電気設備の設計技術

鹿児島 - 川内 - 6D009



生産設備保全

空気圧機器の保全

鹿児島 - 川内 - 6D007

電動機周りの保全技術

鹿児島 - 川内 - 6D011

電子回路設計

電子回路の計測技術

鹿児島 - 川内 - 6E001

RLC回路の設計・評価技術

鹿児島 - 川内 - 6E002

トランジスタ回路の設計・評価技術

鹿児島 - 川内 - 6E003

オペアンプ回路の設計・評価技術

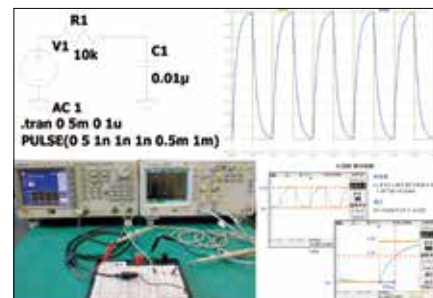
鹿児島 - 川内 - 6E004

デジタル回路設計技術

鹿児島 - 川内 - 6E005/6E006

HDLによるLSI開発技術

鹿児島 - 川内 - 6E007



制御システム設計（マイコン関連）

マイコン制御システム開発技術 <PICマイコン編>

鹿児島 - 川内 - 6E008

マイコン制御システム開発技術 <Arduino UNO編>

鹿児島 - 川内 - 6E009

マイコン制御システム開発技術 <RX62T編>

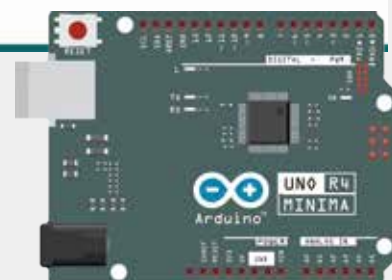
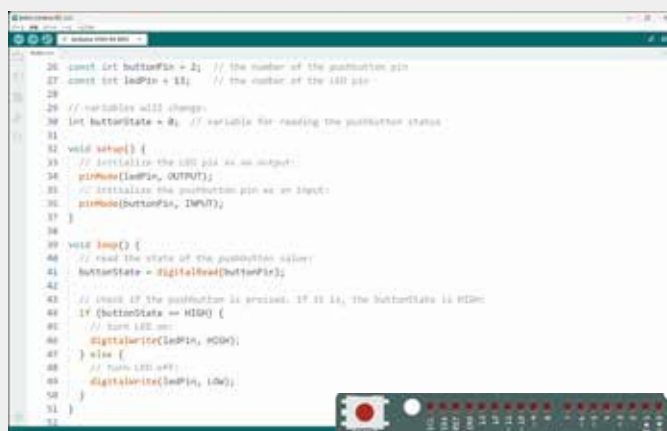
鹿児島 - 川内 - 6E010

マイコン制御システム開発技術 <ESP32編>

鹿児島 - 川内 - 6E011

IoTセンサシステム構築技術

鹿児島 - 川内 - 6E012



セミナーコースフロー

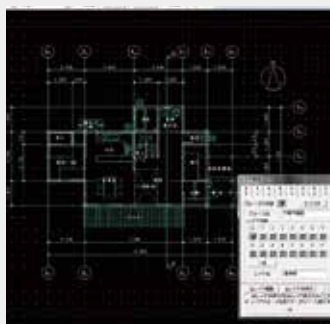
建築計画・建築意匠・設計

実践建築設計 2次元CAD技術
使用ソフト:Jw_cad

鹿児島 - 5H101/102/103/104 川 内 -

実践建築設計 3次元CAD技術(プレゼンテーション)
使用ソフト:3DマイホームデザイナーPRO10

鹿児島 - 5H105/106/107 川 内 -



建築設備工事

冷媒配管の施工と空調機器据付け技術

鹿児島 - 5H110/111/112/113/114/115 川 内 -

トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術

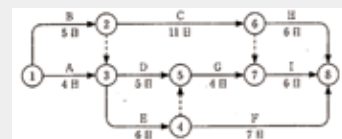
鹿児島 - 5H120 川 内 -



建築設備保全

空調設備機器の保守技術

鹿児島 - 5H130 川 内 -



各分野の専門性に合わせた応用・発展系セミナーをご用意しております。
詳しくは各セミナーの紹介ページをご覧ください。各会場にお問い合わせください。



ポリテクセンター鹿児島



TEL.099-254-3788

機 械 系 P09



鹿児島機械系

電 気 系 P15



鹿児島電気系

居 住 系 P17



鹿児島居住系

ポリテクカレッジ川内



TEL.0996-22-1558

機 械 系 P19



川内機械系

電 気 系 P27



川内電気系

電子情報系 P31



川内電子情報系

管 理 系 P35



川内管理系

※ご不明な点は、ポリテクセンター鹿児島
またはポリテクカレッジ川内まで。
※申込書は裏表紙にございます。
※受講料は全て税込みの金額です。
※令和8年度途中より、全国統一の
Web受付システムが稼働する予定です。
詳しくは、ホームページ上でお知らせする予定です。

step up!



令和8年度セミナー一覧表 鹿児島会場

※セミナーによって申込先及び実施会場が異なりますのでご注意ください。

コース番号	コース名	日程	実施時間	受講料	定員	ページ
鹿児島会場 機械系		ポリテクセンター鹿児島				
5M110	実践機械製図	5/12(火)、5/13(水)、5/14(木)	9:00~16:00	11,000円	10	9
5M111	2次元CADによる機械製図技術	5/19(火)、5/20(水)、5/21(木)	9:00~16:00	13,000円	10	9
5M114	2次元CADによる機械製図技術	9/29(火)、9/30(水)、10/1(木)	(各初日のみ:17:00)	13,000円	10	9
5M112	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	4/14(火)、4/15(水)	9:00~16:00	8,500円	10	9
5M115	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	11/11(水)、11/12(木)	9:00~16:00	8,500円	10	9
5M113	3次元CADを活用したアセンブリ技術	4/21(火)、4/22(水)	9:00~16:00	8,500円	10	10
5M116	3次元CADを活用したアセンブリ技術	11/25(水)、11/26(木)	9:00~16:00	8,500円	10	10
5M120	旋盤加工技術	6/9(火)、6/10(水)、6/11(木)	9:00~16:00	14,500円	10	10
5M127	旋盤加工技術	12/8(火)、12/9(水)、12/10(木)	9:00~16:00	14,500円	10	10
5M121	旋盤加工応用技術(ねじ・穴加工)	NEW 6/23(火)、6/24(水)、6/25(木)	9:00~16:00	15,500円	10	10
5M122	フライス盤加工技術	6/16(火)、6/17(水)、6/18(木)	9:00~16:00	13,500円	10	11
5M128	フライス盤加工技術	12/15(火)、12/16(水)、12/17(木)	9:00~16:00	13,500円	10	11
5M123	NC旋盤プログラミング技術	10/6(火)、10/7(水)、10/8(木)	9:00~17:00	14,000円	10	11
5M124	マシニングセンタプログラミング技術	10/20(火)、10/21(水)、10/22(木)	9:00~17:00	14,500円	10	11
5M125	CAM技術	7/7(火)、7/8(水)、7/9(木)	9:00~16:00	12,000円	10	12
5M129	CAM技術	R9/1/12(火)、1/13(水)、1/14(木)	9:00~16:00	12,000円	10	12
5M126	カスタムマクロによるNCプログラミング技術	NEW R9/1/19(火)、1/20(水)、1/21(木)	9:00~16:00	12,000円	10	12
5M130	精密測定技術	5/27(水)、5/28(木)	9:00~16:00	7,500円	10	12
5M140	被覆アーク溶接技能クリニック(下向き溶接編)	7/17(金)、7/18(土)	9:00~16:00	14,500円	10	13
5M141	被覆アーク溶接技能クリニック(全姿勢溶接編)	R9/2/5(金)、2/6(土)	9:00~16:00	14,000円	10	13
5M142	半自動アーク溶接技能クリニック(下向き溶接編)	10/16(金)、10/17(土)	9:00~16:00	14,500円	10	13
5M143	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック(下向き溶接編)	9/11(金)、9/12(土)	9:00~16:00	16,000円	10	14
5M144	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック(下向き溶接編)	R9/2/12(金)、2/13(土)	9:00~16:00	16,000円	10	14
鹿児島会場 電気系		ポリテクセンター鹿児島				
5D101	有接点シーケンス制御の実践技術	4/14(火)、4/15(水)	9:00~16:00	10,500円	10	15
5D102	有接点シーケンス制御の実践技術	7/14(火)、7/15(水)	9:00~16:00	10,500円	10	15
5D103	有接点シーケンス制御の実践技術	10/6(火)、10/7(水)	9:00~16:00	10,500円	10	15
5D104	PLC制御の回路技術	6/16(火)、6/17(水)	9:00~16:00	11,500円	10	15
5D105	PLC制御の回路技術	12/8(火)、12/9(水)	9:00~16:00	12,000円	10	15
5D106	PLCプログラミング技術	8/25(火)、8/26(水)	9:00~16:00	13,500円	6	15
5D107	PLC制御の応用技術~アナログ変換ユニット編~	R9/2/17(水)、2/18(木)	9:00~16:00	11,500円	10	16
5D110	現場のための電気保全技術	5/19(火)、5/20(水)	9:00~17:30	10,000円	10	16
5D111	現場のための電気保全技術	9/8(火)、9/9(水)	9:00~17:30	10,000円	10	16
5D112	現場のための電気保全技術	11/10(火)、11/11(水)	9:00~17:30	10,500円	10	16
鹿児島会場 居住系		ポリテクセンター鹿児島				
5H101	実践建築設計2次元CAD技術	4/21(火)、4/22(水)	9:00~16:00	9,000円	10	17
5H102	実践建築設計2次元CAD技術	7/21(火)、7/22(水)	9:00~16:00	9,000円	10	17
5H103	実践建築設計2次元CAD技術	10/22(木)、10/23(金)	9:00~16:00	9,000円	10	17
5H104	実践建築設計2次元CAD技術	R9/1/19(火)、1/20(水)	9:00~16:00	9,000円	10	17
5H105	実践建築設計3次元CAD技術(プレゼンテーション)	5/26(火)、5/27(水)	9:00~16:00	9,000円	10	17
5H106	実践建築設計3次元CAD技術(プレゼンテーション)	11/16(月)、11/17(火)	9:00~16:00	9,000円	10	17
5H107	実践建築設計3次元CAD技術(プレゼンテーション)	R9/3/23(火)、3/24(水)	9:00~16:00	9,000円	10	17
5H110	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	5/14(木)、5/15(金)	9:00~16:00	10,500円	10	17
5H111	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	5/16(土)、5/17(日)	9:00~16:00	10,500円	10	17
5H112	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	7/4(土)、7/5(日)	9:00~16:00	10,500円	10	17
5H113	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	11/7(土)、11/8(日)	9:00~16:00	11,000円	10	17
5H114	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	11/21(土)、11/22(日)	9:00~16:00	11,000円	10	17
5H115	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	11/25(水)、11/26(木)	9:00~16:00	11,000円	10	17
5H120	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	10/31(土)、11/1(日)	9:00~16:00	10,000円	10	18
5H130	空調設備機器の保守技術	10/24(土)、10/25(日)	9:00~16:00	8,500円	10	18

令和8年度セミナー一覧表 川内会場

※セミナーによって申込先及び実施会場が異なりますのでご注意ください。

コース番号	コース名	日 程	実施時間	受講料	定員	ページ
川内会場 機械系		ポリテクカレッジ川内				
6M001	実践機械製図	8/25(火)、8/26(水)、8/27(木)	9:00~16:00	15,000円	10	19
6M002	2次元CADによる機械製図技術	9/8(火)、9/9(水)	9:00~16:00	12,000円	10	19
6M003	設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術	6/5(金)、6/6(土)、6/7(日)	9:00~16:00	13,500円	10	19
6M004	3次元CADを活用したアセンブリ技術	7/4(土)、7/5(日)	9:00~16:00	10,000円	10	20
6M005	板金製作を考慮した板金部品の設計技術	9/26(土)、9/27(日)	9:00~16:00	10,500円	10	20
6M006	機械設計のための総合力学	6/6(土)、6/13(土)、6/20(土)	9:00~16:00	14,000円	15	20
6M007	旋盤加工技術	5/13(水)、5/14(木)、5/15(金)	9:00~16:00	16,500円	10	21
6M008	フライス盤加工技術	8/19(水)、8/20(木)、8/21(金)	9:00~16:00	18,000円	10	21
6M009	切削加工の理論と実際	10/29(木)、10/30(金)	9:00~16:00	11,000円	10	21
6M010	NC旋盤プログラミング技術	9/25(金)、9/26(土)、10/2(金)、10/3(土)	9:00~16:00	19,500円	10	22
6M011	マシニングセンタプログラミング技術 ※日程変更	8/19(水)、20(木)、21(金)、22(土)	9:00~16:00	20,000円	10	22
6M012	CAM技術	9/3(木)、9/4(金)、9/5(土)	9:00~16:00	14,000円	10	22
6M013	精密測定技術	5/23(土)、5/24(日)	9:00~16:00	11,000円	10	23
6M014	精密形状測定技術	9/10(木)、9/11(金)	9:00~16:00	12,500円	10	23
6M015	三次元測定技術 ※日程決定	12/8(火)、12/9(水)	9:00~16:00	15,000円	10	23
6M016	幾何公差の解釈と測定技術 NEW	11/26(木)、11/27(金)	9:00~16:00	13,500円	10	24
6M017	被覆アーク溶接技能クリニック	5/16(土)、5/17(日)	9:00~16:00	16,500円	10	24
6M018	半自動アーク溶接技能クリニック	11/28(土)、11/29(日)	9:00~16:00	16,000円	10	24
6M019	TIG溶接技能クリニック	10/10(土)、10/11(日)	9:00~16:00	14,500円	10	25
6M020	アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック	11/7(土)、11/8(日)	9:00~16:00	18,000円	10	25
6M021	生産現場の機械保全技術	7/2(木)、7/3(金)	9:00~16:00	10,500円	10	25
6M026	生産現場の機械保全技術(事例・解決編) NEW	R9/3/1(月)、3/2(火)	9:00~16:00	14,500円	20	26
川内会場 電気系		ポリテクカレッジ川内				
6D001	有接点シーケンス制御の実践技術	5/9(土)、5/16(土)	9:00~16:00	10,500円	10	27
6D002	有接点シーケンス制御の実践技術	8/6(木)、8/7(金)	9:00~16:00	10,500円	10	27
6D003	シーケンス制御による電動機制御技術	6/6(土)、6/13(土)	9:00~16:00	10,500円	10	27
6D004	シーケンス制御による電動機制御技術	9/3(木)、9/4(金)	9:00~16:00	10,500円	10	27
6D005	PLC制御の回路技術	9/26(土)、9/27(日)	9:00~16:00	11,500円	10	27
6D006	PLC制御の応用技術	10/24(土)、10/25(日)	9:00~16:00	11,000円	10	28
6D007	空気圧機器の保全 NEW	10/10(土)、11/21(土)	9:30~16:30	13,500円	10	28
6D008	PLCによるタッチパネル活用技術	11/28(土)、11/29(日)	9:00~16:00	11,000円	10	28
6D009	CADによる電気設備の設計技術	7/4(土)、7/11(土)	9:00~16:00	8,500円	10	29
6D010	現場のための電気保全技術 ※日程決定	8/1(土)、8/2(日)	9:00~16:00	8,500円	10	29
6D011	電動機周りの保全技術	12/24(木)、12/25(金)	9:00~16:00	12,500円	20	29
6D012	実習で学ぶブラシレスDCモータ制御技術 NEW	12/12(土)、12/19(土)	9:00~16:00	11,000円	10	30
川内会場 電子情報系		ポリテクカレッジ川内				
6E001	電子回路の計測技術	4/23(木)、4/24(金)	9:00~16:00	10,000円	10	31
6E002	RLC回路の設計・評価技術	5/21(木)、5/22(金)	9:00~16:00	10,000円	10	31
6E003	トランジスタ回路の設計・評価技術	6/18(木)、6/19(金)	9:00~16:00	10,000円	10	31
6E004	オペアンプ回路の設計・評価技術	7/30(木)、7/31(金)	9:00~16:00	12,000円	10	32
6E005	ディジタル回路設計技術 ※中止になりました。	7/27(月)、7/28(火)	9:00~16:00	10,000円	10	32
6E006	ディジタル回路設計技術 ※日程変更	12/5(土)、12/12(土)	9:00~16:00	10,000円	10	32
6E007	HDLによるLSI開発技術 ※中止になりました。	7/30(木)、7/31(金)	9:00~16:00	10,000円	10	32
6E008	マイコン制御システム開発技術<PICマイコン編>	6/20(土)、6/27(土)	9:00~16:00	8,500円	10	33
6E009	マイコン制御システム開発技術<Arduino UNO編>	8/3(月)、8/4(火)	9:00~16:00	8,500円	10	33
6E010	マイコン制御システム開発技術<RX62T編> ※中止になりました。	8/6(木)、8/7(金)	9:00~16:00	9,000円	10	33
6E011	マイコン制御システム開発技術<ESP32編>	8/20(木)、8/21(金)	9:00~16:00	8,500円	10	34
6E012	IoTセンサシステム構築技術	8/20(木)、8/21(金)	9:00~16:00	10,000円	10	34
川内会場 管理系		ポリテクカレッジ川内				
6X001	製造業におけるコストダウン実践法	8/3(月)、8/4(火)	9:00~16:00	9,000円	20	35
6X002	製造現場におけるヒューマンエラー対策と実践的技法 NEW	11/26(木)、11/27(金)	9:00~16:00	9,000円	20	35
6X003	生産性向上のための現場管理者の作業指示技法	R9/3/15(月)、3/16(火)	9:00~17:00	10,000円	20	35
6X004	生産現場で活用するリーダーシップ手法 NEW	10/29(木)、10/30(金)	9:00~16:00	11,500円	20	36
6X005	MP(保全予防)設計体系構築技術-ライフコストミナモト実現- NEW	R9/1/21(木)、1/22(金)	9:00~17:00	13,500円	10	36
6X006	標準作業手順書の作り方と効率的な現場運用管理	6/8(月)、6/9(火)	9:00~17:00	12,000円	20	36
6X007	生産現場に活かす品質管理技法(QC7つ道具編) NEW	R9/1/28(木)、1/29(金)	9:00~16:00	11,000円	20	37

3日間

◎ 機械系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

実践機械製図

コース番号

5M110

日程

5/12(火)、5/13(水)、5/14(木)

受講料

¥11,000

持参するもの

筆記用具

目標

機械設計／機械製図の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた設計現場で求められる機械製図の組立図及び部品図に関する総合的かつ実践的な知識、技能を実習を通して習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 製図一般
3. 機械製図上の留意事項
4. 実践的設計図面の描き方
5. 製図総合課題
6. まとめ

機械製図 幾何公差

幾何公差は形状を指定する公差で、図面になくはない公差である。



3日間

◎ 機械系〈設計・開発〉

定員 各10名

開催時間
9:00~16:00
(各初日のみ ~17:00)

2次元CADによる機械製図技術

コース番号

5M111

5/19(火)、5/20(水)、5/21(木)

受講料

¥13,000

持参するもの

筆記用具

5M114

9/29(火)、9/30(水)、10/1(木)

¥13,000

目標

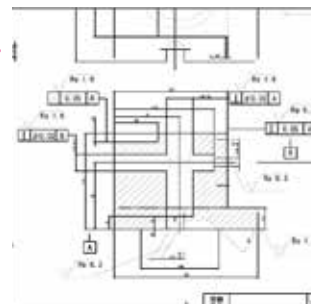
機械設計／機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた構想段階から具体的加工の指示を出すための図面の作図を通して、CADを使用する場合の環境の構築、効果的かつ効率的な使用法及びデータ管理方法について習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 構想から図面への考え方
3. 機械製図の留意事項
4. 製図効率を向上させるための準備
5. 実践課題
6. 図面作成
7. まとめ

使用機器

AutoCAD2025（パソコンの更新により変更になる可能性があります。）



2日間

◎ 機械系〈設計・開発〉

定員 各10名

開催時間
9:00~16:00

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術

コース番号

5M112

4/14(火)、4/15(水)

受講料

¥8,500

持参するもの

筆記用具

5M115

11/11(水)、11/12(木)

¥8,500

目標

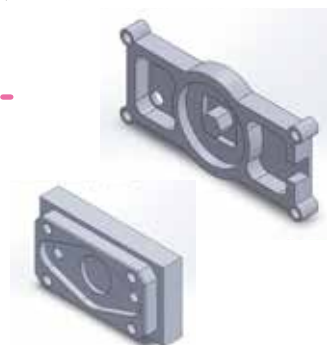
製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けたモデリング実習を通して、ソリッドモデル作成のポイントについて理解し、高品質なCADデータ作成方法を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 設計とは
3. 3次元CADの概要
4. モデリング時のポイント
5. 構想設計
6. 総合演習
7. まとめ

使用機器

SolidWorks2025（パソコンの更新により変更になる可能性があります。）



2日間

◎ 機械系〈設計・開発〉

定員 各10名

開催時間
9:00~16:00

3次元CADを活用したアセンブリ技術

コース番号

日程

受講料

持参するもの

5M113

4/21(火)、4/22(水)

¥8,500

筆記用具

5M116

11/25(水)、11/26(木)

¥8,500

目標

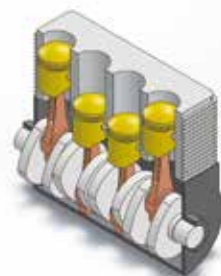
機械設計の新たな品質の創造又は製品を生み出すことをめざして、高付加価値化に向けたアセンブリ機能を活用した検証実習を通して設計検討項目の検証方法を習得する。

内容

1. コースの概要及び留意事項 2. 設計とは 3. アセンブリ3ヶ条
4. 検証ツールとアセンブリ3ヶ条 5. 検証作業 6. まとめ

使用機器

SolidWorks2025 (パソコンの更新により変更になる可能性があります。)



3日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 各10名

開催時間
9:00~16:00

旋盤加工技術

コース番号

日程

受講料

持参するもの

5M120

6/9(火)、6/10(水)、6/11(木)

¥14,500

筆記用具/作業服/作業帽/
安全靴

5M127

12/8(火)、12/9(水)、12/10(木)

¥14,500

目標

汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項 2. 旋盤加工 3. 総合課題実習 4. まとめ

使用機器

TAKISAWA TAL-460



3日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10名

開催時間
9:00~16:00

旋盤加工応用技術 (ねじ・穴加工) NEW

コース番号

日程

受講料

持参するもの

5M121

6/23(火)、6/24(水)、6/25(木)

¥15,500

筆記用具/作業服/作業帽/
安全靴

目標

汎用機械加工の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的な旋盤作業に関する問題解決能力を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項 2. 各種加工法 3. 総合課題実習(複雑形状部品)
4. 成果発表 5. まとめ

使用機器

TAKISAWA TAL-460



3日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 各10名

開催時間
9:00~16:00

フライス盤加工技術

コース番号

日程

受講料

持参するもの

5M122

6/16(火)、6/17(水)、6/18(木)

¥13,500

筆記用具/作業服/作業帽/
安全靴

5M128

12/15(火)、12/16(水)、12/17(木)

¥13,500

目標

汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項 2. フライス盤加工 3. 総合課題実習 4. まとめ

使用機器

静岡鐵工所 SV-WII



3日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10名

開催時間
9:00~17:00

NC旋盤プログラミング技術

コース番号

日程

受講料

持参するもの

5M123

10/6(火)、10/7(水)、10/8(木)

¥14,000

筆記用具

目標

NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化(改善)に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などNC旋盤作業に関する技術を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項 2. 各種機能とプログラム作成方法
3. プログラミング課題実習 4. 加工の検証と評価 5. まとめ

使用機器

OKUMA LB3000EXII



3日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10名

開催時間
9:00~17:00

マシニングセンタプログラミング技術

コース番号

日程

受講料

持参するもの

5M124

10/20(火)、10/21(水)、10/22(木)

¥14,500

筆記用具

目標

NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化(改善)に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などマシニングセンタ作業に関する技術を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項 2. 各種機能とプログラム作成方法
3. プログラミング課題実習 4. 加工の検証と評価 5. まとめ

使用機器

MAZAK FJV-200II



3日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 各10名

開催時間
9:00~16:00

CAM技術

コース番号

日程

受講料

持参するもの

5M125

7/7(火)、7/8(水)、7/9(木)

¥12,000

筆記用具

5M129

R9/1/12(火)、1/13(水)、1/14(木)

¥12,000

目標

NC機械加工の生産性の向上をめざして、最適化(改善)に向けたCAD/CAMによる加工データ作成と加工実習を通して、加工モデルの作成からNC加工まで一連の流れを理解し、工程や加工条件の決定方法から高精度・高能率加工に対応できる加工データを作成する技術を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. CAMの概要
3. 課題提示と加工データ作成
4. 切削加工実習
5. まとめ

使用機器

CAD/CAM システム (MasterCAM2021)



3日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10名

開催時間
9:00~16:00

カスタマクロによるNCプログラミング技術

NEW

コース番号

日程

受講料

持参するもの

5M126

R9/1/19(火)、1/20(水)、1/21(木)

¥12,000

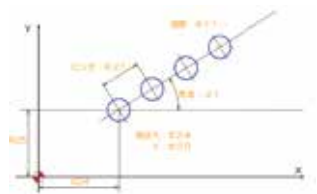
筆記用具

目標

NC機械加工の生産性の向上をめざして、効率化に向けたプログラム作成実習を通して、NCのカスタマクロを理解し、段取りや加工を効率的に行うためのプログラミングの手法を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. カスタマクロとは
3. プログラムの機能
4. システム変数
5. マクロプログラムの呼び出し方法
6. その他の機能と注意点
7. まとめ



2日間

◎ 機械系〈検査〉

定員 10名

開催時間
9:00~16:00

精密測定技術

コース番号

日程

受講料

持参するもの

5M130

5/27(水)、5/28(木)

¥7,500

関数電卓/筆記用具

目標

測定作業の生産性向上をめざして、適正化に向けた測定実習を通して、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 測定の重要性
3. 長さ測定実習
4. まとめ

使用機器

スケール/ノギス/マイクロメータ/ダイヤルゲージ/シリンダゲージ



2日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

被覆アーク溶接技能クリニック（下向き溶接編）

コース番号

5M140

日程

7/17(金)、7/18(土)

受講料

¥14,500

持参するもの

筆記用具/作業服・手袋(溶接用)/
作業帽/安全靴/保護眼鏡/溶接面/
防じんマスク



目標

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた被覆アーク溶接作業の下向き姿勢による溶接実習等を通して、適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 被覆アーク溶接
3. 溶接施工実習
4. 評価と問題解決法
5. 成果発表
6. まとめ

使用機器

被覆アーク溶接機 (DAIHEN KZA300/BP300)

2日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

被覆アーク溶接技能クリニック（全姿勢溶接編）

コース番号

5M141

日程

R9/ 2/5(金)、2/6(土)

受講料

¥14,000

持参するもの

筆記用具/作業服・手袋(溶接用)/
作業帽/安全靴/保護眼鏡/溶接面/
防じんマスク



目標

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた被覆アーク溶接作業の各種姿勢による溶接実習等を通して、適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 被覆アーク溶接
3. 溶接施工実習
4. 評価と問題解決法
5. 成果発表
6. まとめ

使用機器

被覆アーク溶接機 (DAIHEN KZA300/BP300)

2日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

半自動アーク溶接技能クリニック（下向き溶接編）

コース番号

5M142

日程

10/16(金)、10/17(土)

受講料

¥14,500

持参するもの

筆記用具/作業服・手袋(溶接用)/
作業帽/安全靴/保護眼鏡/溶接面/
防じんマスク



目標

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた半自動アーク溶接作業の下向き姿勢による溶接実習等を通して、適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 半自動アーク溶接
3. 溶接施工実習
4. 評価と問題解決法
5. 成果発表
6. まとめ

使用機器

半自動アーク溶接機 (Panasonic YD-350GR3)

2日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 各10名

開催時間
9:00~16:00

ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック（下向き溶接編）

コース番号

5M143

5M144

日程

9/11(金)、9/12(土)

R9/2/12(金)、2/13(土)

受講料

¥16,000

¥16,000

持参するもの

筆記用具/作業服・手袋(溶接用)/
作業帽/安全靴/保護眼鏡/溶接面/
防じんマスク

目標

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けたステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. ステンレス鋼のTIG溶接
3. 溶接施工実習
4. 評価と問題解決法
5. 成果発表
6. まとめ

使用機器

TIG溶接機 (Panasonic YC-300BP4)



MEMO

鹿児島
機械系

鹿児島
電気系

鹿児島
居住系

川内
機械系

川内
電気系

川内
電子情報系

川内
管理系

2日間

◎ 電気系〈設計・開発〉

定員 各10名

開催時間
9:00~16:00

有接点シーケンス制御の実践技術

コース番号

日程

受講料

持参するもの

5D101

4/14(火)、4/15(水)

¥10,500

5D102

7/14(火)、7/15(水)

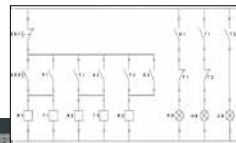
¥10,500

5D103

10/6(火)、10/7(水)

¥10,500

筆記用具



目標

シーケンス制御設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた有接点シーケンス製作実習を通して、有接点シーケンス制御製作の実務能力を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 各種制御機器の種類と選定方法
3. 主回路と制御回路
4. 有接点シーケンス製作実習
5. まとめ

使用機器

MCCB/MC/THR/補助リレー/タイマー

2日間

◎ 電気系〈設計・開発〉

定員 各10名

開催時間
9:00~16:00

PLC制御の回路技術

コース番号

日程

受講料

持参するもの

5D104

6/16(火)、6/17(水)

¥11,500

5D105

12/8(火)、12/9(水)

¥12,000

筆記用具



目標

シーケンス (PLC) 制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善)、安全性向上に向けた自動制御システム制作実習を通して、制御プログラム設計の実務能力を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 自動化におけるPLC
3. プログラム設計
4. 自動制御システム制作実習
5. まとめ

使用機器

PLC (三菱Qシリーズ)

2日間

◎ 電気系〈設計・開発〉

定員 6名

開催時間
9:00~16:00

PLCプログラミング技術

コース番号

日程

受講料

持参するもの

5D106

8/25(火)、8/26(水)

¥13,500

筆記用具



目標

シーケンス (PLC) 制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善)、安全性向上に向けたPLCに関する知識、回路の作成・変更法と実践的な生産設備設計実習を通して、自動化システムの設計技術を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. PLCの運用
3. PLCの回路設計
4. PLCの設計実習
5. まとめ

使用機器

PLC (三菱Qシリーズ) <実習用> PLC (三菱FXシリーズ) /
タッチパネル (三菱GOT2000シリーズ)

2日間

◎ 電気系〈設計・開発〉

定員 10名

開催時間
9:00~16:00

PLC制御の応用技術～アナログ変換ユニット編～

コース番号

5D107

日程

R9/ 2/17(水)、2/18(木)

受講料

¥11,500

持参するもの

筆記用具

目標 シーケンス (PLC) 制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善)、安全性向上に向けた数値処理実習を通して、PLCによる機器制御の応用技術を習得する。

内容 1. コース概要及び留意事項 2. PLCの概要 3. 数値処理命令
4. 高機能ユニットの機能 5. 数値処理実習 6. まとめ

使用機器 PLC (三菱Qシリーズ) / A/D変換ユニット: Q64AD
D/A変換ユニット: Q62DAN



2日間

◎ 電気系〈保全・管理〉

定員 各10名

開催時間
9:00~17:30

現場のための電気保全技術

コース番号

5D110

5/19(火)、5/20(水)

受講料

¥10,000

持参するもの

筆記用具

5D111

9/8(火)、9/9(水)

¥10,000

5D112

11/10(火)、11/11(水)

¥10,500

目標 電気設備保全/電気機器設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場に即した総合実習を通して、電気保全技術、故障箇所の特定からその対処方法及び、測定試験、作業の安全対策に関する技術を習得する。

内容 1. コース概要及び留意事項 2. 電気災害概要と対応策 3. 欠陥の種類
4. 電気保全実習 5. まとめ

使用機器 スイッチ/電磁開閉器/リレー/タイマー/表示灯 等



MEMO

鹿児島機械系

鹿児島電気系

鹿児島居住系

川内機械系

川内電気系

川内電子情報系

川内管理系

2日間

◎ 居住系〈設計・開発〉

定員 各10名

開催時間
9:00~16:00

実践建築設計2次元CAD技術

コース番号	日 程	受講料	持参するもの
5H101	4/21(火)、4/22(水)	¥9,000	筆記用具
5H102	7/21(火)、7/22(水)	¥9,000	
5H103	10/22(木)、10/23(金)	¥9,000	
5H104	R9/ 1/19(火)、1/20(水)	¥9,000	

目 標

建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得する。

内 容

1. コース概要及び留意事項

2. 建築一般図と詳細図

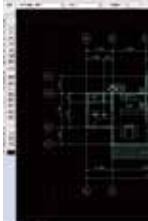
3. 種々の図面の構築手法

4. 図面作成実習

5. まとめ

使用機器

jw_cad





2日間

◎ 居住系〈設計・開発〉

定員 各10名

開催時間
9:00~16:00

実践建築設計3次元CAD技術(プレゼンテーション)

コース番号	日 程	受講料	持参するもの
5H105	5/26(火)、5/27(水)	¥9,000	筆記用具
5H106	11/16(月)、11/17(火)	¥9,000	
5H107	R9/3/23(火)、3/24(水)	¥9,000	
目 標	建築設計の新たな品質の創造をめざして、高付加価値化に向けた計画段階におけるエスキス実習・モデリングの作成を通して、3次元CADを用いた意匠設計に関する技術を習得する。		
内 容	1. コース概要及び留意事項 2. 設計条件の設定 3. 構想とエスキス 4. 各部材等の入力 5. 提案書の作成 6. まとめ		
使用機器	3DマイホームデザイナーPRO10		





2日間

◎ 居住系〈工事・施工〉

定員 各10名

開催時間
9:00~16:00

冷媒配管の施工と空調機器据付け技術

コース番号	日程	受講料	コース番号	日程	受講料
5H110	5/14(木)、5/15(金)	¥10,500	5H113	11/7(土)、11/8(日)	¥11,000
5H111	5/16(土)、5/17(日)	¥10,500	5H114	11/21(土)、11/22(日)	¥11,000
5H112	7/4(土)、7/5(日)	¥10,500	5H115	11/25(水)、11/26(木)	¥11,000

目標 空気調和換気設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた空調機器据付け実習を通して、欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得する。					
内容 1. コース概要及び留意事項 2. 問題点の整理 3. 設備配管工事の施工条件 4. 空調機器据付け実習 5. 漏洩検査 6. 試運転 7. 問題解決実習 8. 成果発表 9. まとめ					
使用機器 ルームエアコン/アセチレンガス溶接装置					



2日間

◎ 居住系〈工事・施工〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術

コース番号

5H120

日程

10/31(土)、11/1(日)

受講料

¥10,000

持参するもの

筆記用具

目標

建築設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた給排水設備におけるトラブル対策（解決）実習を通して、各種管の加工・接合技術を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 問題点の整理
3. 設備配管図の見方・とらえ方
4. 各種管接合法
5. 加工・接合課題実習
6. トラブル対策（解決）実習
7. 成果発表
8. まとめ

使用機器

金切りのこ/手動ねじ切り機/ガストーチ/動力ねじ切り機



2日間

◎ 居住系〈保全・管理〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

空調設備機器の保守技術

コース番号

5H130

日程

10/24(土)、10/25(日)

受講料

¥8,500

持参するもの

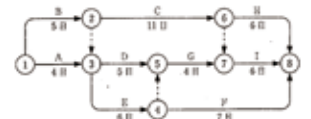
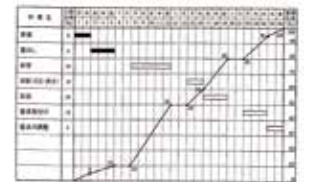
筆記用具

目標

空気調和換気設備保全の現場力の強化及び技能の継承をめざして、技能高度化、診断・予防保全に向けた搬送設備メンテナンス実習及び空気線図の使用方法を通して、環境・省エネに配慮した空気調和機や熱源設備、搬送機器等の点検・保守等に係る知識及び技術を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 空気調和
3. 設備点検実習
4. まとめ



MEMO

鹿児島機械系

鹿児島電気系

鹿児島居住系

川内機械系

川内電気系

川内電子情報系

川内管理系

3日間

◎ 機械系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

実践機械製図

コース番号

6M001

日程

8/25(火)、8/26(水)、8/27(木)

受講料

¥15,000

持参するもの

筆記用具

目標

機械製図に係る規格(JIS)の理解と、部品図・組立図の読み方、描き方について課題を通して習得する。

内容

1. 製図一般 2. 機械製図上の留意事項 3. 設計図面の描き方
4. 製図課題 5. まとめ

使用機器

片側断面図

□ 対称形の対象物は中心線の半分を外形図、もう一方を断面図として表すことができる



特に制約がなければ上または、右側を断面図とするのがよい
しかし、寸法、投影図の配置、記号などにより、対称中心線のよ、下、右、左側とするかを判断する

2日間

◎ 機械系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

2次元CADによる機械製図技術

コース番号

6M002

日程

9/8(火)、9/9(水)

受講料

¥12,000

持参するもの

筆記用具

目標

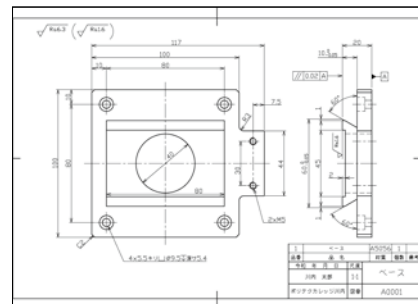
2次元CADシステムによる製図方法の習得と効率的な製図をするための環境構築について習得する。

内容

1. コース概要 2. 機械製図の留意事項
3. 製図効率を向上させるための準備 4. 実践課題 5. まとめ

使用機器

2次元CADシステム(AutoCAD2024)



3日間

◎ 機械系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

設計に活かす3次元CADソリッドモデリング技術

コース番号

6M003

日程

6/5(金)、6/6(土)、6/7(日)

受講料

¥13,500

持参するもの

筆記用具

目標

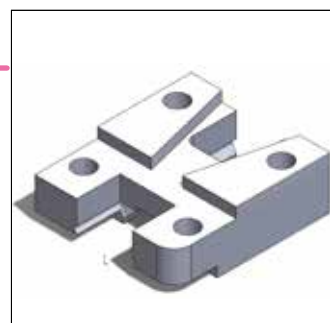
3次元CADを利用した設計において、設計変更に対応できる3次元モデルの作成方法及び設計プロセスの各段階において設計検証を行う技術を習得する。

内容

1. コース概要 2. 設計とは 3. モデリング時のポイント
4. 開発・設計のモデリング手法 5. 設計検証 6. まとめ

使用機器

3次元CADシステム (SolidWorks2023)



2日間

◎ 機械系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

3次元CADを活用したアセンブリ技術

コース番号

6M004

日程

7/4(土)、7/5(日)

受講料

¥10,000

持参するもの

筆記用具

目標

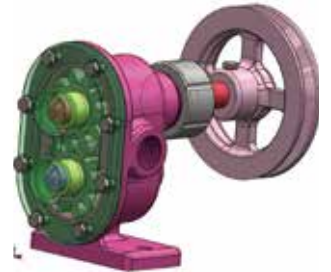
3次元CADを利用した機械分野における装置設計において、機能ごとにまとめるサブアセンブリの活用方法および、干渉や重心など設計検証に必要なオペレーションを習得する。

内容

1. コース概要
2. 設計とは
3. 検証ツールとアセンブリ3ヶ条
4. 検証作業
5. まとめ

使用機器

3次元CADシステム (SolidWorks2023)



2日間

◎ 機械系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

板金製作を考慮した板金部品の設計技術

コース番号

6M005

日程

9/26(土)、9/27(日)

受講料

¥10,500

持参するもの

筆記用具

目標

製品企画/開発/デザインの生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化に向けた3次元設計ツールを板金設計に応用する実習を通して、加工技術、加工性及び設計上のポイントを考慮した板金部品設計技術（単品部品、組み立て部品の展開、展開図作成）を習得する。

内容

1. コース概要
2. 板金部品の設計と製造
3. 板金部品の設計・製図
4. 加工ノウハウを考慮した板金部品設計実習
5. 板金部品の生産設計実習
6. まとめ

使用機器

3次元CADシステム (SolidWorks2023)



3日間

◎ 機械系〈設計・開発〉

定員 15 名

開催時間
9:00~16:00

機械設計のための総合力学

コース番号

6M006

日程

6/6(土)、6/13(土)、6/20(土)

受講料

¥14,000

持参するもの

筆記用具/関数電卓

目標

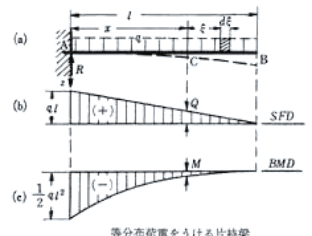
機械設備を設計する場合、機械を構成する部材や部品の強度計算（応力計算）や剛性計算（たわみ）あるいは動力計算などが必要になります。機械要素や機械設備の設計業務で必要となる力学計算の知識と方法について、設計計算演習を行いながら習得する。

内容

1. 強度設計の重要性
2. 機械の力学
3. 材料の静的強度設計
4. 機械要素設計
5. まとめ

使用機器

関数電卓



3日間

◎ 機械系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

旋盤加工技術

コース番号

6M007

日程

5/13(水)、5/14(木)、5/15(金)

受講料

¥16,500

持参するもの

筆記用具/作業服/作業帽/
安全靴/保護めがね

目標

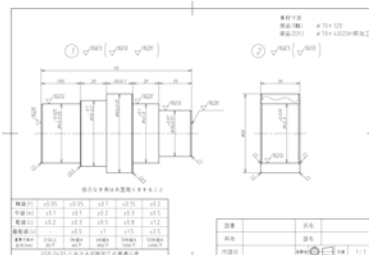
普通旋盤加工で代表的に行われる外径加工および内径加工を中心に実習を通して習得する。

内容

1. コース概要 2. 旋盤加工 3. 課題実習 4. まとめ

使用機器

普通旋盤(DMG MORI製LEO-80A)/各種バイト/
測定器(マイクロメータ、ノギス)



3日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

フライス盤加工技術

コース番号

6M008

日程

8/19(水)、8/20(木)、8/21(金)

受講料

¥18,000

持参するもの

筆記用具/作業服/作業帽/
安全靴/保護めがね

目標

フライス盤で代表的に行われる正面フライス加工およびエンドミル加工を中心に実習を通して習得する。

内容

1. コース概要 2. フライス盤加工 3. 課題実習 4. まとめ

使用機器

フライス盤(エツキ製2MF-V-BS)/各種切削工具/
測定器(マイクロメータ、ノギス等)



2日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

切削加工の理論と実際

コース番号

6M009

日程

10/29(木)、10/30(金)

受講料

¥11,000

持参するもの

筆記用具/作業服/帽子/
安全靴

目標

機械加工の生産性の向上をめざして、最適化(改善)に向けた切削検証実習を通して、機械加工の理論と実際の相違点を理解し、生産現場における問題解決を図ることができる能力を習得する。

内容

1. 切削加工の3条件 2. 被削材料と工具材料の諸特性 3. 構成刃先について
4. 切削抵抗について 5. 仕上げ面粗さについて 6. 刃先形状について

使用機器

普通旋盤(DMG MORI製LEO-80A)/各種バイト/測定機(表面性状測定機等)



4日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

NC旋盤プログラミング技術

コース番号

6M010

日程

9/25(金)、9/26(土)、10/2(金)、10/3(土)

受講料

¥19,500

持参するもの

筆記用具

目標 NC旋盤を動作させるために必要となる知識と代表的なプログラミング技術を実習を通して習得する。

内容 1. コース概要 2. 各種機能とプログラム作成方法 3. プログラミング課題実習
4. 加工の検証と評価 5. まとめ

使用機器 NC旋盤 (Mazak製QuickTURNNEXUS200-II MY) /
NCシミュレーションソフト (NCViewTURN2023) / 各種測定器



4日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

マシニングセンタプログラミング技術

コース番号

6M011

日程

8/19(水)、8/20(木)、8/21(金)、8/22(土)

受講料

¥20,000

持参するもの

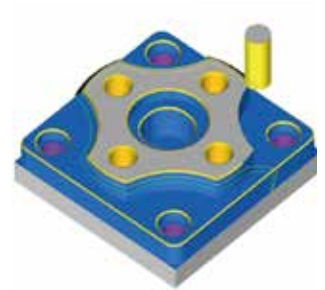
筆記用具

※日程変更

目標 マシニングセンタを動作させるために必要となる知識と代表的なプログラミング技術を実習を通して習得する。

内容 1. 各種機能とプログラム作成方法 2. プログラミング課題実習
3. 加工の検証と評価 4. まとめ

使用機器 マシニングセンタ (オークマ製 MB56-VA) またはロボドリル (ファナック製
α-D21LiB5Plus)、NCシミュレーションソフト (NCViewNeo2023)



3日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

CAM技術

コース番号

6M012

日程

9/3(木)、9/4(金)、9/5(土)

受講料

¥14,000

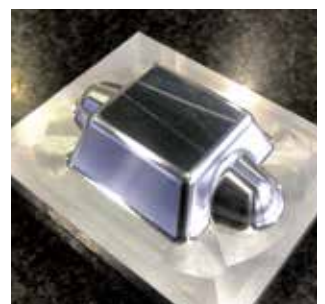
持参するもの

筆記用具

目標 加工モデルの作成からNC加工までの一連の流れを理解し、工程や加工条件の決定方法から高精度・高効率加工に対応できる加工データを作成する技術を習得する。

内容 1. コース概要 2. CAMの概要 3. 2次元加工データ作成
4. 3次元加工データ作成 5. まとめ

使用機器 CAD/CAMシステム (Mastercam2024) /
マシニングセンタ (オークマ製MB56-VA OSP P300M)



2日間

◎ 機械系〈検査〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

精密測定技術

コース番号

6M013

日程

5/23(土)、5/24(日)

受講料

¥11,000

持参するもの

筆記用具

目標

高精度、信頼性の高い測定を行うために必要な理論を学び、測定器の正しい取り扱い方と測定方法、誤差要因とその対処法などを測定実習を通して習得する。

内容

1. 精密測定の重要性 2. 長さ測定実習 3. まとめ

使用機器

ノギス/マイクロメータ/ダイヤルゲージ/ブロックゲージ/定盤



2日間

◎ 機械系〈検査〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

精密形状測定技術

コース番号

6M014

日程

9/10(木)、9/11(金)

受講料

¥12,500

持参するもの

筆記用具

その他

外部講師：(株) ミットヨ (予定)

目標

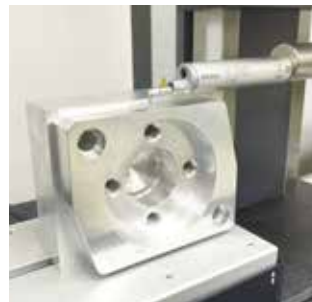
幾何公差および表面粗さの測定に必要となる専門知識と、輪郭形状測定機・真円度測定機・表面粗さ測定機による形状および幾何特性の測定方法を習得する。

内容

1. 形状測定の重要性 2. 形状測定実習 3. 表面粗さ測定実習 4. まとめ

使用機器

輪郭形状測定機/真円度測定機/表面性状測定機



2日間

◎ 機械系〈検査〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

三次元測定技術

コース番号

6M015

日程

12/8(火)、12/9(水) ※日程決定

受講料

¥15,000

持参するもの

筆記用具

その他

外部講師：(株) 東京精密 (予定)

目標

測定作業の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)に向けた測定実習を通して、測定結果の信頼性を判断できる能力と、生産活動に見合った測定品質(測定点数や測定位置など)の改善に関する技能・技術を習得する。

内容

1. 三次元測定機の特徴 2. 三次元測定実習 3. 製品の測定
4. 測定の評価と改善 5. まとめ

使用機器

三次元測定機、真円度測定機、形状測定機、各種精密測定機器



2日間

◎ 機械系〈検査〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

幾何公差の解釈と測定技術 NEW

コース番号

6M016

日程

11/26(木)、11/27(金)

受講料

¥13,500

持参するもの

筆記用具/関数電卓

目標 測定作業の生産性の向上をめざして、最適化（改善）に向けた測定実習を通して、設計図面に記載される幾何偏差の測定を実現する手法と機械加工との関わりを明らかにし、幾何公差の解釈と測定技術に必要な技能・技術を習得する。

内容 1. 幾何公差の図示と解釈 2. 加工・測定と幾何公差との関わり
3. 主要な幾何偏差の測定技術とその実習

使用機器 ダイアルゲージ/各種治具/真円度測定器



2日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

被覆アーク溶接技能クリニック

コース番号

6M017

日程

5/16(土)、5/17(日)

受講料

¥16,500

持参するもの

筆記用具/作業服（溶接用）/
手袋（溶接用）/作業帽/安全靴/
保護眼鏡・溶接マスク

目標 溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざし、被覆アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。

内容 1. コース概要 2. 被覆アーク溶接 3. 溶接施工実習
4. 溶接の検証と評価 5. まとめ

使用機器 被覆アーク溶接装置一式/安全保護具一式/器工具一式



2日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

半自動アーク溶接技能クリニック

コース番号

6M018

日程

11/28(土)、11/29(日)

受講料

¥16,000

持参するもの

筆記用具/作業服（溶接用）/
手袋（溶接用）/作業帽/安全靴/
保護眼鏡・溶接マスク

目標 溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざし、半自動アーク溶接作業の各種姿勢の溶接実習等を通して、適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。

内容 1. コース概要 2. 半自動アーク溶接 3. 溶接施工実習
4. 溶接の検証と評価 5. まとめ

使用機器 半自動アーク溶接装置一式/安全保護具一式/器工具一式



2日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

TIG溶接技能クリニック

コース番号

6M019

日程

10/10(土)、10/11(日)

受講料

¥14,500

持参するもの

筆記用具/作業服(溶接用)/
手袋(溶接用)/作業帽/安全靴/
保護眼鏡・溶接マスク

目標

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざし、TIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。

内容

1. コース概要 2. TIG溶接 3. 溶接施工実習
4. 溶接の検証と評価 5. まとめ

使用機器

TIG溶接装置一式/安全保護具一式/器工具一式



2日間

◎ 機械系〈加工・組立〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

アルミニウム合金のTIG溶接技能クリニック

コース番号

6M020

日程

11/7(土)、11/8(日)

受講料

¥18,000

持参するもの

筆記用具/作業服(溶接用)/
手袋(溶接用)/作業帽/安全靴/
保護眼鏡・溶接マスク

目標

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざし、アルミニウムおよびその合金のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。

内容

1. コース概要 2. アルミニウムおよびその合金のTIG溶接 3. 溶接施工実習
4. 品質の把握と解決手法 5. 成果発表 6. まとめ

使用機器

TIG溶接装置一式/安全保護具一式/器工具一式/各種試験機



2日間

◎ 機械系〈保全〉

定員 10名

開催時間
9:00~16:00

生産現場の機械保全技術

コース番号

6M021

日程

7/2(木)、7/3(金)

受講料

¥10,500

持参するもの

筆記用具/作業服/作業帽/
安全靴/保護めがね

目標

機械保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた機械要素の保全実習を通して、機械を構成する部品の損傷およびトラブルの原因を理解し、機械装置のトラブルを未然に防ぐための設備診断・保全に関する技能と技術を習得する。

内容

1. 機械の主要構成要素 2. 機械要素の保全実習
3. 現場保全の問題解決 4. まとめ

使用機器

油圧装置/振動測定装置/回転装置/作業工具類



2日間

◎ 機械系〈保全〉

定員 20名

開催時間
9:00~16:00

生産現場の機械保全技術（事例・解決編）NEW

コース番号

6M026

日程

R9/3/1(月)、3/2(火)

受講料

¥14,500

持参するもの

作業服/作業ズボン/安全靴/
安全帽子/保護メガネ/筆記用具/
関数電卓/市販のテキスト

その他

外部講師（予定）
市販のテキスト「目で見てわかる機械保全実践100例 日刊工業新聞社 竹野 俊夫著」

目標

機械保全の現場力強化をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた機械要素の保全実習を通して、機械を構成する部品の損傷およびトラブルの原因を理解し、機械装置のトラブルを未然に防ぐための設備診断・保全に関する技能と技術を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 機械保全とトラブル事例
3. 各種機械要素の損傷と対策
4. 潤滑剤と油・空圧機器
5. 機械保全で具備すべき特殊技能
6. まとめ

使用機器

ウォーム減速機、作業工具類



MEMO

鹿児島機械系

鹿児島電気系

鹿児島居住系

川内機械系

川内電気系

川内電子情報系

川内管理系

2日間

◎ 電気系〈設計・開発〉

定員各 10 名

開催時間
9:00~16:00

有接点シーケンス制御の実践技術

コース番号

6D001

6D002

日程

5/9(土)、5/16(土)

8/6(木)、8/7(金)

受講料

¥10,500

¥10,500

持参するもの

筆記用具

目標

シーケンス制御設計の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた有接点シーケンス製作実習を通して、有接点シーケンス制御製作の実務能力を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項 2. 各種制御機器の種類と選定方法
3. 主回路と制御回路 4. 有接点シーケンス製作実習 5. まとめ

使用機器

電磁接触器/電磁継電器/サーマルリレー/スイッチ/表示灯/ヒューズ/ブレーカ/
各種センサ/各種負荷装置/テスタ/工具



2日間

◎ 電気系〈設計・開発〉

定員各 10 名

開催時間
9:00~16:00

シーケンス制御による電動機制御技術

コース番号

6D003

6D004

日程

6/6(土)、6/13(土)

9/3(木)、9/4(金)

受講料

¥10,500

¥10,500

持参するもの

筆記用具

目標

シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、安全性向上に向けた電動機制御実習を通して、電動機制御の実務能力を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項 2. 三相電動機の概要 3. 連続運転回転
4. 正逆運転回路 5. 電動機制御実習 6. まとめ

使用機器

電磁接触器/電磁継電器/サーマルリレー/スイッチ/表示灯/ヒューズ/ブレーカ/
三相誘導モータ/回路計(テスタ)/工具



2日間

◎ 電気系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

PLC制御の回路技術

コース番号

6D005

日程

9/26(土)、9/27(日)

受講料

¥11,500

持参するもの

筆記用具

目標

シーケンス(PLC)制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けたPLCに関する知識、回路の作成・変更法と実践的な生産設備設計実習を通して、自動化システムの設計技術を習得する。

内容

1. コース概要 2. PLCの運用 3. PLCの回路設計
4. PLCの設計実習 5. まとめ

使用機器

回路設計ツール/パソコン/PLC/制御対象装置/スイッチ/センサ/表示灯/
リレー/工具



2日間

◎ 電気系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

PLC制御の応用技術

コース番号

6D006

日 程

10/24(土)、10/25(日)

受講料

¥11,000

持参するもの

筆記用具

目 標

シーケンス (PLC) 制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善)、安全性向上に向けた数値処理実習を通して、PLCによる機器制御の応用技術を習得する。

内 容

1. PLCの概要 2. 数値処理命令 3. 高性能ユニットの機能
4. 数値処理実習 5. まとめ

使用機器

パソコン/PLC(Qシリーズ)/入出力機器



2日間

◎ 電気系〈保全〉

定員 10 名

開催時間
9:30~16:30

空気圧機器の保全 NEW

コース番号

6D007

日 程

10/10(土)、11/21(土)

受講料

¥13,500

持参するもの

筆記用具

その他

外部講師: SMC (株) (予定)

目 標

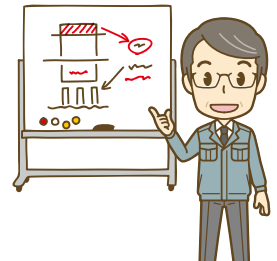
生産設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、故障対応・予防に向けた診断実習やトラブルシューティングを通して、実践的な空気圧装置組立調整作業及び故障診断、保全に関する技術・技能を習得する。

内 容

1. コース概要及び留意事項 2. 空気圧機器の保守管理の概要
3. 機器の故障診断実習 4. トラブルシューティングまとめ 5. まとめ

使用機器

空気圧トレーニングキット



2日間

◎ 電気系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

PLCによるタッチパネル活用技術

コース番号

6D008

日 程

11/28(土)、11/29(日)

受講料

¥11,000

持参するもの

筆記用具

目 標

シーケンス (PLC) 制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、最適化 (改善) に向けたタッチパネル活用によるFAライン管理実習を通して、タッチパネルを活用してFAライン管理技術を習得する。

内 容

1. タッチパネルの概要 2. タッチパネルの画面設計
3. タッチパネルを活用したFAライン管理実習 4. まとめ

使用機器

パソコン/PLC(Qシリーズ)/入出力機器



2日間

◎ 電気系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

CADによる電気設備の設計技術

コース番号

6D009

日程

7/4(土)、7/11(土)

受講料

¥8,500

持参するもの

筆記用具

目標

電気設備設計の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた、図面データの品質維持に必要な設計・製図支援ツール（CADシステム）を使った設計実習を通して、電気設備設計技術および図面作成技術を習得する。

内容

1. JW_CADとは 2. 画面操作（拡大、縮小、レイヤ）
3. 基本操作（直線、円、消去、複写など） 4. 作図演習 5. 屋内配線図作成演習

使用機器

パソコン/CAD (Jw_cad) /プリンタ



2日間

◎ 電気系〈保全・管理〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

現場のための電気保全技術

コース番号

6D010

日程

8/1(土)、8/2(日) ※日程決定

受講料

¥8,500

持参するもの

筆記用具

目標

電気設備保全／電気機器設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場に即した総合実習を通して、故障箇所の特定・対処方法及び、劣化防止、測定試験、安全対策などの電気保全技術を習得する。

内容

1. 電気災害概要と対応策 2. 欠陥の種類 3. 生産設備のトラブルとその対策
4. 電気保全実習 5. まとめ

使用機器

配線用遮断器/漏電遮断器/変流器/電磁接触器/電磁リレー/サーマルリレー/スイッチ/表示灯/ヒューズ/電動機/力率改善コンデンサ/回路計、絶縁抵抗計/クランプ式電流計/回転計/工具



2日間

◎ 電気系〈保全・管理〉

定員 20 名

開催時間
9:00~16:00

電動機周りの保全技術

コース番号

6D011

日程

12/24(木)、12/25(金)

受講料

¥12,500

持参するもの

筆記用具 / 市販のテキスト

その他

外部講師（予定）
市販のテキストの持参が必要です。

目標

生産システム保全の現場力強化及び技能継承をめざして、故障対応・予防に向けた電動機分解・組立実習を通じて、電動機の設置方法について理解し、メンテナンス方法や不具合診断・対策、及びその周辺知識を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項 2. 電動機及び周辺機器の不良概要
3. 電動機分解・組立実習 4. 電動機の設置実習

使用機器

誘導電動機、軸心調整実習機、振動計、各種工具、リフター（電動機位置合わせ用）



2日間

◎ 電気系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

実習で学ぶブラシレスDCモータ制御技術

NEW

コース番号

6D012

日程

12/12(土)、12/19(土)

受講料

¥11,000

持参するもの

筆記用具

目 標

マイコン制御設計/パソコン制御設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けたブラシレスモータの原理、モータ制御システム設計、シミュレーションを通して、ブラシレスDCモータ制御技術を習得する。

内 容

1. DCモータの制御系の概要 2. ブラシレスDCモータの制御系の概要
3. ブラシレスDCモータの制御システム設計実習(RXマイコン、ホールセンサによる120度通電方式による回路設計、プログラム作成など)

使用機器

パソコン、RXマイコン、ブレッドボード、ブラシレスDCモータ



MEMO

鹿児島機械系

鹿児島電気系

鹿児島居住系

川内機械系

川内電気系

川内電子情報系

川内管理系

2日間

◎ 電子情報系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

電子回路の計測技術

コース番号

6E001

日程

4/23(木)、4/24(金)

受講料

¥10,000

持参するもの

筆記用具

目標

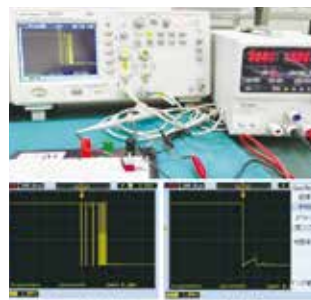
電子回路の製作及び測定実習を通して、各種計測機器の活用技術を習得する。
※他電子回路関係のコースで使用する機器の把握ができるので、事前受講を推奨します。

内容

1. 電気・電子回路の概要 2. 計測の概要 3. 計器の校正
4. 電子回路の動作検証と計測 5. 波形観測実習

使用機器

オシロスコープ/ファンクションジェネレータ/デジタルマルチメータ/
直流安定化電源、電子部品/ブレッドボード/工具



2日間

◎ 電子情報系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

RLC回路の設計・評価技術

コース番号

6E002

日程

5/21(木)、5/22(金)

受講料

¥10,000

持参するもの

筆記用具

目標

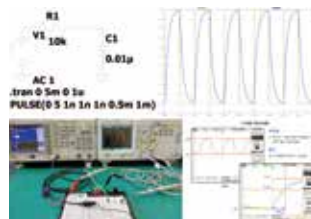
受動部品である抵抗、キャパシタ、インダクタで構成した電子回路の設計・製作・測定実習を通して、アナログ回路の設計技術とその評価技術を習得する。

内容

1. 受動部品の概要 2. 部品の役割と選定 3. 受動部品の動作モデルと計算方法
4. 過渡応答特性と周波数特性
5. RC回路（時定数、積分回路、微分回路、1次フィルタ） 6. RLC回路（共振回路）

使用機器

オシロスコープ/ファンクションジェネレータ/デジタルマルチメータ/
直流安定化電源/電子部品/ブレッドボード、工具



2日間

◎ 電子情報系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

トランジスタ回路の設計・評価技術

コース番号

6E003

日程

6/18(木)、6/19(金)

受講料

¥10,000

持参するもの

筆記用具

目標

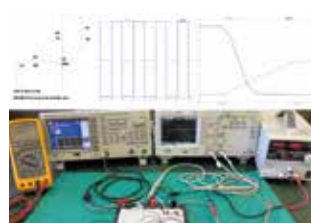
トランジスタ回路の設計・製作・測定実習・シミュレーションによる検証を通して、トランジスタ回路の設計技術とその評価技術を習得する。

内容

1. トランジスタの概要 2. スイッチング回路 3. 増幅回路 4. 発振回路

使用機器

オシロスコープ/ファンクションジェネレータ/デジタルマルチメータ/
直流安定化電源/電子部品/ブレッドボード、工具



2日間

◎ 電子情報系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

オペアンプ回路の設計・評価技術

コース番号

6E004

日程

7/30(木)、7/31(金)

受講料

¥12,000

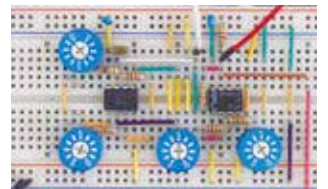
持参するもの

筆記用具/電卓

目標 アナログ回路設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたシミュレーションや計測結果による検証を通して、オペアンプ回路の設計技術とその評価技術を習得する。

内容 1. コース概要及び留意事項 2. オペアンプの知識 3. オペアンプ利用回路の知識
4. オペアンプ利用回路の設計方法 5. オペアンプ回路の設計・評価・実習
6. まとめ

使用機器 直流電源/オシロスコープ/ファンクションジェネレータ/ブレッドボード/マルチメータ



2日間

◎ 電子情報系〈設計・開発〉

定員各 10 名

開催時間
9:00~16:00

デジタル回路設計技術

コース番号

6E005

日程

~~7/27(月)、7/28(火)~~ ※中止

受講料

¥10,000

持参するもの

筆記用具

6E006

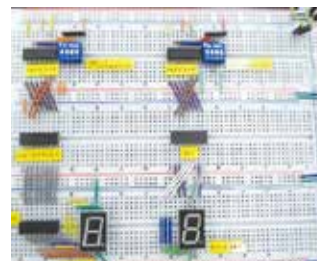
12/5(土)、12/12(土) ※日程変更

¥10,000

目標 デジタル回路設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた組み合わせ回路や順序回路の製作実習を通して、デジタル回路設計技術を習得する。

内容 1. 論理代数と論理回路の確認 2. デジタル回路のハードウェア
3. 組み合わせ論理回路 4. 順序回路 5. デジタル回路の設計・評価実習
6. まとめ

使用機器 IC及び電子部品/工具



2日間

◎ 電子情報系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

HDLによるLSI開発技術

コース番号

6E007

日程

~~7/30(木)、7/31(金)~~ ※中止

受講料

¥10,000

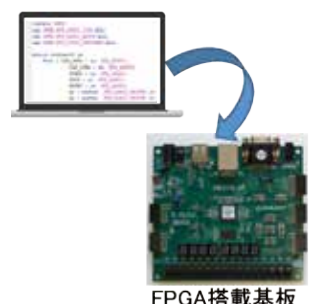
持参するもの

筆記用具

目標 デジタル回路設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたPLDの設計実習を通して、HDL記述（VHDL）によるハードウェアの設計手法を習得する。

内容 1. コース概要及び留意事項 2. PLD開発の概要 3. HDL概要
4. テストベンチ作成とシミュレーション 5. 階層構造

使用機器 パソコン/評価ボード（XILINX）



FPGA搭載基板

2日間

◎ 電子情報系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

マイコン制御システム開発技術<PICマイコン編>

コース番号

6E008

日程

6/20(土)、6/27(土)

受講料

¥8,500

持参するもの

筆記用具

目標

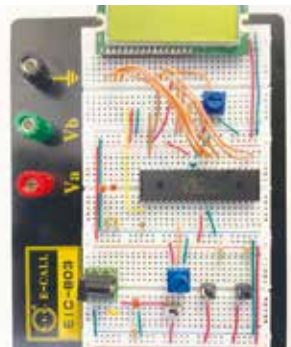
マイコンの構成から回路設計・プログラム実習を通して、マイコン制御に必要な要素、設計製作手法、プログラム開発技術を習得する。

内容

1. マイコン概要
2. 開発環境 (MPLAB)
3. マイコン周辺回路 (スイッチ、LED、LCD、センサなど)
4. 制御プログラミング実習
5. 確認・評価

使用機器

マイコン/ブレッドボード/スイッチ/LED/LCD/センサ/オシロスコープ/開発ツール/パソコン



2日間

◎ 電子情報系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

マイコン制御システム開発技術<Arduino UNO編>

コース番号

6E009

日程

8/3(月)、8/4(火)

受講料

¥8,500

持参するもの

筆記用具

目標

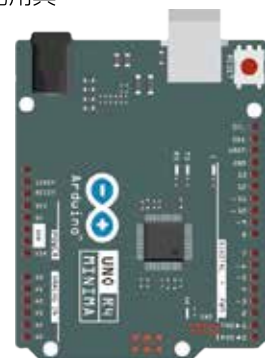
マイコン制御設計/パソコン制御設計 (各種制御含む) の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善) に向けたマイコンの構成から回路設計・プログラム実習を通して、マイコン制御に必要な要素、設計製作手法、プログラム開発技術を習得する。

内容

1. マイコンの概要
2. デジタル入出力
3. アナログ入力
4. PWM制御
5. モーター制御
6. センサー
7. その他

使用機器

パソコン/マイコンボード(Arduino)/ブレッドボード/電子部品



2日間

◎ 電子情報系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

マイコン制御システム開発技術<RX62T編>

コース番号

6E010

日程

~~8/6(木)、8/7(金)~~ ※中止

受講料

¥9,000

持参するもの

筆記用具

目標

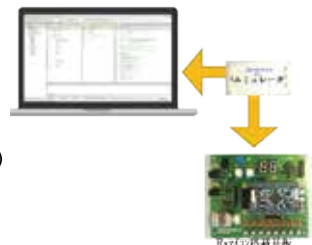
マイコン制御設計/パソコン制御設計 (各種制御含む) の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化 (改善) に向けたマイコンの構成から回路設計・プログラム実習を通して、マイコン制御に必要な要素、設計製作手法、プログラム開発技術を習得する。

内容

1. マイコン概要
2. 開発環境 (CS+for CC)
3. マイコン周辺回路 (スイッチ、LEDなど)
4. 制御システム開発実習 (割り込みプログラム等)

使用機器

パソコン/マイコンボード (ルネサスエレクトロニクス製RX62T)



2日間

◎ 電子情報系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

マイコン制御システム開発技術＜ESP32編＞

コース番号

6E011

日 程

8/20(木)、8/21(金)

受講料

¥8,500

持参するもの

筆記用具



目 標

マイコン制御設計／パソコン制御設計（各種制御含む）の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けたマイコンの構成から回路設計・プログラム実習を通して、マイコン制御に必要な要素、設計製作手法、プログラム開発技術を習得する。

内 容

1. マイコンの概要
2. デジタル入出力
3. アナログ入力
4. PWM制御
5. モーター制御
6. センサー
7. 無線通信

使用機器

パソコン／マイコンボード（ESP32）／ブレッドボード／電子部品

2日間

◎ 電子情報系〈設計・開発〉

定員 10 名

開催時間
9:00~16:00

IoTセンサシステム構築技術

コース番号

6E012

日 程

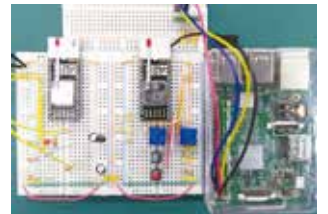
8/20(木)、8/21(金)

受講料

¥10,000

持参するもの

筆記用具



目 標

IoTセンサを用いたセンサシステム構築実習を通して、IoT通信モジュールの仕様やセンサシステムの構築方法を習得する。

内 容

1. センサの動作原理と特性
2. インタフェース回路
3. IoT通信モジュール仕様
4. 総合実習

使用機器

パソコン／統合開発環境／IoT通信モジュール／マイコンボード／マイコン用周辺回路／電源／オシロスコープ／テスタ／ブレッドボード／各種センサ基板

MEMO

鹿児島機械系

鹿児島電気系

鹿児島居住系

川内機械系

川内電気系

川内電子情報系

川内管理系

2日間

◎ 管理系

定員 20 名

開催時間
9:00~16:00

製造業におけるコストダウン実践法

コース番号

6X001

日程

8/3(月)、8/4(火)

受講料

¥9,000

持参するもの

筆記用具

その他

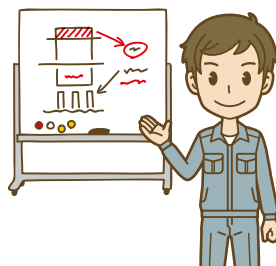
外部講師：(株) MxEコンサルティング (予定)

目標

生産計画／生産管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた生産現場に発生する問題点をコストに絞った視点でとらえ、テーマ別に改善する具体的な方策を探し出す手順や解決法を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 製造業におけるコストダウンの考え方
3. 実践的な管理の進め方
4. 製造業における改善ポイントの考え方
5. コストダウンを実践する課題実習
6. まとめ



2日間

◎ 管理系

定員 20 名

開催時間
9:00~16:00

製造現場におけるヒューマンエラー対策と実践的技法

NEW

コース番号

6X002

日程

11/26(木)、11/27(金)

受講料

¥9,000

持参するもの

筆記用具

その他

外部講師：(株) MxEコンサルティング (予定)

目標

工程管理／技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けたヒューマンエラーの発生要因の分析及び防止の実践的な手法を体得し生産性の向上を図ると共に実践的な生産管理が行える能力を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. ヒューマンエラーとは
3. ヒューマンエラー発生の問題発見
4. ヒューマンエラー防止策
5. ヒューマンエラー発生要因分析・対策実習
6. まとめ



2日間

◎ 管理系

定員 20 名

開催時間
9:00~17:00

生産性向上のための現場管理者の作業指示技法

コース番号

6X003

日程

R9/3/15(月)、3/16(火)

受講料

¥10,000

持参するもの

筆記用具

その他

外部講師：(株) MxEコンサルティング (予定)

目標

生産現場における現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた生産性や競争力を向上させるための作業指示や指導技法等を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 生産現場における管理者の使命
3. 生産現場における管理者の業務
4. 生産現場で発生する問題への対処
5. 現場指示に必要な事項
6. 職場改善の実行計画を作成する
7. まとめ



2日間

◎ 管理系

定員 20 名

開催時間
9:00~16:00

生産現場で活用するリーダーシップ手法 NEW

コース番号

6X004

日程

10/29(木)、10/30(金)

受講料

¥11,500

持参するもの

筆記用具

その他

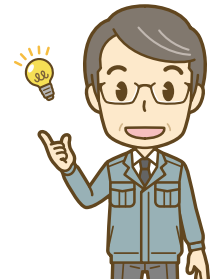
外部講師：G-Up Coaching（予定）

目標

生産現場における指導の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた生産現場における事例演習を通して、部下の指導方法や育成方法など製造業に適したリーダーシップ手法を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 生産現場とリーダーシップ
3. 現場管理者がめざすもの
4. リーダーシップの要点
5. 生産現場における事例演習
6. まとめ



2日間

◎ 管理系

定員 10 名

開催時間
9:00~17:00

MP（保全予防）設計体系構築技術ーライフコストミニマム実現ー NEW

コース番号

6X005

日程

R9/1/21(木)、1/22(金)

受講料

¥13,500

持参するもの

筆記用具

その他

外部講師（予定）

目標

機械保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けたMP（保全予防）の全体的な考え方・設備保全における経済性・MPの必要性を理解し、MP活動の組織的な運営方法・設計チェックポイント・MP設計標準など、設備のLCCミニマムを実現させるための方策を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 設備保全と経済性
3. MPの活動と必要性
4. 機械要素の保全性
5. MP設計の基本仕様
6. 詳細設計段階のチェック
7. 構造設計の信頼性
8. 比較・選定基準
9. 官庁届出
10. MP設計標準の討議
11. まとめ



2日間

◎ 管理系

定員 20 名

開催時間
9:00~17:00

標準作業手順書の作り方と効果的な現場運用管理

コース番号

6X006

日程

6/8(月)、6/9(火)

受講料

¥12,000

持参するもの

筆記用具

その他

外部講師：(株) 実践マネジメント研究所（予定）

目標

生産計画／生産管理の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた作業標準書作成を通して、製造現場での問題点の抽出、重要度策定、継続的な活動の在り方、自社への導入及び定着に必要な知識・技術を習得する。

内容

1. コース概要及び留意事項
2. 作業標準とは
3. 作業標準書とは
4. 標準時間と現場
5. 作業標準書の管理
6. 作業標準書関連の工程表
7. 生産現場に活用できる応用課題実習
8. まとめ



2日間

◎ 管理系

定員 20 名

開催時間
9:00~16:00

生産現場に活かす品質管理技法（QC7つ道具編）

NEW

コース番号

6X007

日程

R9/1/28(木)、1/29(金)

受講料

¥11,000

持参するもの

筆記用具

その他

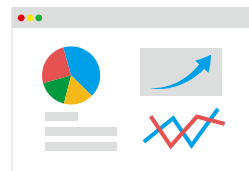
外部講師：(株) 実践マネジメント研究所 (予定)

目 標

品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた科学的管理手法を通して、統計的手法を活用した品質管理の各種手法について習得する。

内 容

1. コース概要及び留意事項
2. 品質管理概要
3. 統計的手法を活用した製造・検査工程の品質向上
4. 生産現場に活用できる応用課題実習
5. まとめ



MEMO

鹿児島機械系

鹿児島電気系

鹿児島居住系

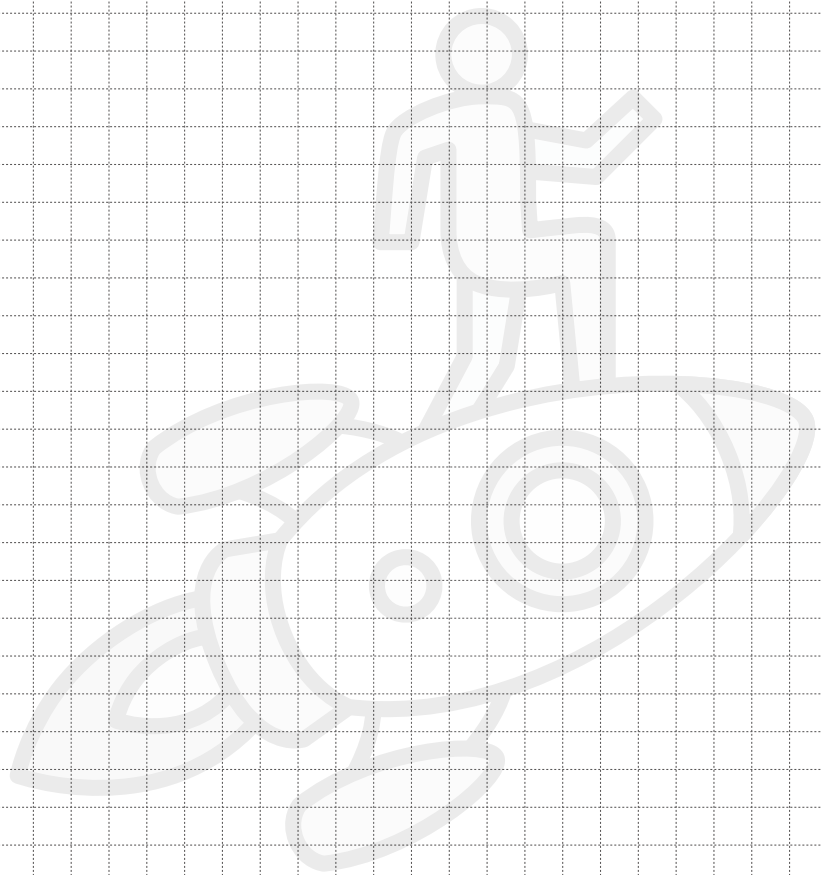
川内機械系

川内電気系

川内電子情報系

川内管理系

MEMO



受講者の声

〈機械系〉 旋盤加工技術

- ・スムーズに作業を進められなかったときも、先生に質問するとできるようになるまで教えてくださり、作業方法をしっかり学ぶことができました。わからないところがそのままならず、理解することができ、会社でも活かすことができそうです。
- ・品質の高いものを加工するために気をつけることや、なぜこのような不具合が起きるのか等を学ぶことができ、技術、技能の向上につながりました。

〈機械系〉 生産現場の機械保全技術

- ・会社で起きた問題等の解決に活用していけると思いました。
- ・ファン・モーター関連のメンテナンスをしており、大きいことは業者任せになっている事があるがベルトの張り調整の仕方等を学ぶことができました。
- ・新しい知識を得ることができ、仕事への感じ方が変わりました。

〈機械系〉 フライス盤加工技術

- ・フライス盤(エンドミル)を使った追加加工が自分で行えるようになりました。
- ・基本操作や中心合わせ、寸法の追い方を学びました。
- ・機械はあるが、知識を持った人がいなかったで深く学ぶことができました。

〈機械系〉 ステンレス鋼の TIG溶接技能クリニック (下向き溶接編)

- ・機械のメンテナンスなどに役立つ知識や技術を習得することができました。
- ・これまで勉強をする機会がなく、全て自己流でやってきましたが、今回受講したことにより専門的な内容を学ぶことができたので、受講してよかったです。

〈電気系〉 シーケンス制御による 電動機制御技術

- ・今まで専門業者に依頼をしていましたが、動作や配線の状況において把握できました。結線の間違い等の確認も理解できました。
- ・感覚で覚えているものが多かったが実際参加してみても身に付くことが多かったです。

〈電気系〉 現場のための電気保全技術

- ・日々の業務に追われ、ぼんやりとしか理解してなかった部分を理解でき、トラブル対応の能力が向上したと感じました。
- ・仕事で使用する機械の不具合発生時に、役に立つ知識を学ぶことができました。
- ・なんとなく理解していた内容もセミナーを受講したことで改めて理解を深めることができました。自分が教える立場になった時にも役立つと思います。

〈居住系〉 実践建築設計 2次元CAD技術

- ・今までは自己流で使っていましたが、新たな操作方法を知ることができ、仕事の幅が広がりました。
- ・CADによる図面作成が学べたことで、独自に学習するより早く深く知識が身につきました。今後、自身の設備用CAD等の使用を積極的にやりたい。
- ・手間のかかるやり方で行っていたものもあり、今回のセミナーで新しい発見をすることが多くありました。資料も細かく記載されていて、後日見直しをするのにもとてもわかりやすいと思いました。

〈居住系〉 冷媒配管の施工と 空調機器据付け技術

- ・エアコン取り付けの内部構造を深く理解でき、製品の販売時だけでなく顧客からの問い合わせにもよりわかりやすく対応できるようになったと思います。
- ・今回、仕組みからエアコンの取り付け取り外しまでさせていただき、大変貴重な時間でした。仕組みはともわかりやすく、それぞれがどのような動きをしているのかが理解できました。今後の接客に役立てていきます。

〈電子情報系〉 デジタル回路設計技術

- ・業務の幅が広がり、これからの業務に活かすことができそうです。
- ・会社では、アナログ回路を使うことが多いので新たな知見になりました。
- ・デジタル回路の作成のやり方がわかりました。



受講までの流れ

※令和8年度途中よりWeb受付システム稼働予定。

**STEP 01 ▶ 受講申込書の入手**

本誌最終ページや施設のホームページからダウンロードできます。



**STEP 04 ▶ 受講料振込**

お送りした受講料振込用紙により期日までにお振込みください。

- ①振込手数料は受講者様負担となります。
- ②やむを得ず受講料を期日までにお振込みできない場合は、事前にご連絡ください。
- ③受講申込をキャンセルする場合は、セミナー開講日の10日前までにメールまたはFAXでご連絡ください。
- ④セミナー開講日の10日前を過ぎてキャンセルされた場合、受講料は返金いたしかねます。
- ⑤セミナー開講日の10日前を過ぎてのキャンセルにつきましては、入金前であっても、受講料を全額ご負担いただきますので、あらかじめご了承ください。

**STEP 02 申込み**

能力開発セミナー受講申込書に必要事項を記入の上、各セミナー実施施設あてにメール、FAX、または郵送にて送付いただくか、窓口へご持参ください。

※申込は原則として、セミナー開講日の2週間前まで受付けています。

《ポリテクセンター鹿児島》 メール kagoshima-poly03@jeed.go.jp FAX 099-254-3758	
《ポリテクカレッジ川内》 メール sendai-college03@jeed.go.jp FAX 0996-22-6612	

**STEP 03 ▶ ご案内送付**

セミナー開講3週間前を目安に請求書や受講料払込用紙を送付します。

**STEP 05 ▶ セミナー受講**

受講案内書類、筆記用具、その他コースで指定されたものをご持参ください。

出席時間がコースの総訓練時間の80%（総訓練時間が12時間の場合は100%）を満たしている場合は、修了証を交付します。

- ・受講者の変更は可能です。お早めにご連絡ください。
- ・定員が一定数に満たなかったコースは、日程の変更や中止になる場合があります。
- ・天災等によりやむを得ず日程を変更する場合があります。
- ・訓練終了後、セミナー改善に活用するためのアンケートにご協力をお願いいたします。

セミナーに関するよくあるご質問

Q 受講の申し込み方法は？

A 本誌最終ページの「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、セミナー実施施設の窓口へお持ちいただくか、メール、FAXまたは郵送にて送付してください。なお、申込書は施設ホームページからもダウンロードできます。

Q 希望のセミナーが定員に達していた場合は？

A 「キャンセル待ち」として受け付けます。キャンセルが生じた時点でご連絡し、受講いただけるかの確認を行います。

Q 申し込む条件は？

A どなたでもお申し込みいただけます。ただし、コースによっては、詳細な受付条件を設定している場合もあります。

Q 追加コースが設定されることはある？

A 受講を希望される方が多いコース等については、追加コースを設定する場合があります。

Q セミナーが中止になることはある？

A 申込者が一定数に満たなかったコースは中止にさせていただきます場合があります。ご了承ください。



より専門的、より実務的なセミナーのご提案！ ポリテクの《オーダーセミナー》!!

オーダーセミナー とは

ポリテクセンター鹿児島、ポリテクカレッジ川内では、公開中の能力開発セミナーのほか、事業主や事業主団体の皆様のご要望に応じて、訓練内容・日程・時間帯を個別に相談しながら、計画、実施するオーダーセミナーを承っています。

こんなお悩みありませんか？

- ✓ 公開されているコースでは
日程が合わない
- ✓ 受講したい**セミナーが
すでに終了していた**
- ✓ 企業の**実情や目的にあった
内容の研修をしたい**
- ✓ **講師や機器・場所が不足
していて研修が行えない**

オーダーセミナーで
お悩み解決！



計画のポイント

内 容

本誌でご案内しているコースは全て計画可能

※ご要望に応じた一部内容の変更や提案にも対応いたしますのでご相談ください。

会 場

ポリテクセンターやポリテクカレッジで実施

※企業等への出張セミナーは別途ご相談ください。

定 員

原則 5 名以上（要相談）

時 間

12 時間以上（1 コース）

受講料

教材及び当該施設が定める諸経費を含めてご提案いたします。



過去の開講事例

①社内にTIG溶接技能者が不足しているため、自社設備を使って技能継承を図りたい…

▶ 事前に訓練で使用する設備・機材について打ち合わせた上で、テクノインストラクターを企業に派遣し、能力開発セミナーを実施

②CADソフトの導入にあたり、従業員の操作技術の均一化を図りたい…

▶ 申込企業の業務内容に応じた各種セミナー（『2次元CADによる機械製図技術』『実践建築設計2次元CAD技術』など）を実施

③業務が忙しく、長時間の訓練を受講する時間がない…

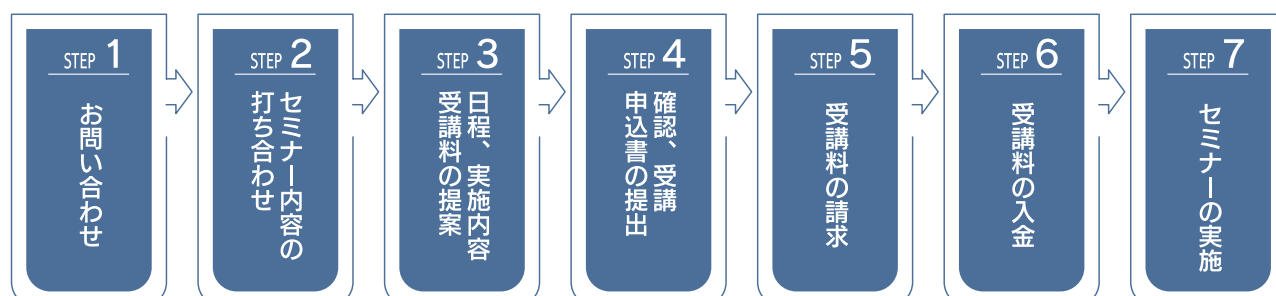
▶ 「3時間×4日間」等、訓練日程を調整することで企業の要望に対応

④受講したい能力開発セミナーが鹿児島県内で開講していない…

▶ 他県から専門の技能を有したテクノインストラクターを派遣し、鹿児島県内で要望に応じた能力開発セミナーを実施



ご相談から実施までの流れ





生産性向上に向けた人材育成をお手伝いします！ 生産性向上支援訓練 受講者募集のご案内

生産性向上 支援訓練

生産管理、IoT・クラウド活用、組織マネジメント、マーケティング、データ活用などあらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムにより、企業が生産性を向上させるために必要な知識・スキルを習得する職業訓練です。個別企業の課題に合わせてカリキュラムをカスタマイズする訓練コースや地域のニーズを踏まえた訓練コースを設定し、専門的知見を有する民間機関(各種コンサルタント、IT研修講師)等に委託して実施します。

訓練
実施場所

企業の自社会議室 など

訓練
時間数

4 時間～ 30 時間

訓練
時間数

《1人あたり・税込》

2,200 円～ 6,600 円

※訓練時間・訓練分野により変動



主な訓練分野・コース

- ・現場の課題を発見し、改善する方法を学びたい
- ・RPAを活用して業務を自動化したい ・生成 AIの仕組みや導入事例を知りたい

- ・従業員の仕事の効率化を促進したい ・リスクを低減させる方法を学びたい
- ・個人のノウハウを社内で見える化したい

- ・役割の変化への対応を学ばせたい ・ベテラン従業員に指導の手法を学ばせたい
- ・ベテラン従業員の OJTスキルを向上させたい

- ・顧客満足度の向上を図りたい ・消費者の動向を営業に活用したい
- ・インターネットを活用して販売促進を図りたい

- ・データ集計の作業を効率化したい ・マクロを使って定型業務を自動化したい
- ・集客につながる HPを作成したい

生産・業務プロセスの改善

- ・生産現場の問題解決 ・RPA 活用
- ・生成 AIの活用 など

組織マネジメント

- ・組織力強化のための管理
- ・業務効率向上のための時間管理 など

生涯キャリア形成

- ・後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割
- ・効率的な OJTを実施するための指導法 など
- ※企業の定年延長や継続雇用における課題に対応した中高年齢従業員向けのカリキュラムをご用意しています。

売上げ増加

- ・マーケティング志向の営業活動の分析と改善
- ・提案型営業手法／実践 など

IT 業務改善

- ・表計算ソフトのマクロによる定型業務の自動化
- ・集客につなげるホームページ作成 など



オーダーメイドで訓練が実施できます。詳しくは生産性センターまで！

ポリテクセンター鹿児島 生産性向上人材育成支援センター(生産性センター)

TEL099-254-3774 FAX099-254-3758 E-mail:kagoshima-seisan@jeed.go.jp



さらに事業主の皆さまへお得なご提案！

人材開発支援助成金を使ってみませんか？

人材開発支援助成金（人材育成支援コース・事業展開等リスクリング支援コース）とは？

当センターが実施する在職者向け職業訓練、及び生産性向上支援訓練に従業員（雇用保険被保険者）に受講させた事業主に対して、①訓練中の賃金と②訓練にかかった経費の一部を助成する制度です。

助成金の受給には一定の要件（訓練対象者の職務と訓練内容の関連が認められることや所定の時間以上受講する等）を満たす必要があります。

事業展開等リスクリング支援コースにおいては、特定訓練コースの経費助成率及び賃金助成額に比べ高い水準で設定されています。詳細は、管轄の労働局またはハローワークにお問い合わせください。

※下表は参考として令和7年度の内容を掲載しています。

支給対象となる訓練	経費助成		賃金助成 (1人1時間当たり)	
	賃金要件等を 満たす場合		賃金要件等を 満たす場合	
在職者向け職業訓練 生産性向上支援訓練	45% (30%)	60% (45%)	800 円 (400 円)	1,000 円 (480 円)

※()内は中小企業以外の助成額・助成率

申請に当たってご不明な点は、管轄の労働局・ハローワークにお問い合わせください。

雇用関係給付金 受付窓口一覧
(厚生労働省ホームページ)

事業主の方のための雇用関係助成金

※同一の事由(同一の訓練受講、経費、賃金等)に係る助成制度を複数利用する場合、併給できない場合があります。詳細はそれぞれの助成制度を所管する都道府県労働局・自治体、団体などにお問い合わせください。



施設利用のご案内

ポリテクの施設をお貸しします

企業・事業主団体様が従業員の方の人材育成を目的とした研修会場を必要とされる場合に、ポリテクセンター・ポリテクカレッジの会議室、実習場、機械設備等をお貸ししています。なお、ポリテクセンター鹿児島については、実習場等の建替えを中心とした大規模工事を計画しているため、利用できない場合がございますのでお問い合わせください。

費用等は各施設の
ホームページまたは
電話でご確認ください



01

使用状況の確認

事前に各施設あて電話にて、使用目的をお伝えのうえ、使用希望日の空き状況をご確認ください。



02

申請書による申込

「施設設備使用申請書」に必要事項を記入のうえ、郵送または窓口までお持ちください。申請書は各施設ホームページからダウンロードしてご利用ください。



03

使用承諾書・請求書の送付

各施設から「施設設備使用承諾通知書」及び「使用料請求書」を送付します。



04

使用料の支払い

送付した「使用料請求書」により、使用料をお支払いください。振込手数料は利用者のご負担となります。



05

変更・キャンセル

使用料支払い後の使用内容の変更及びキャンセルは、原則施設使用日の10日前までにご連絡ください。ご連絡がない場合は、使用料を返金できませんのでご注意ください。



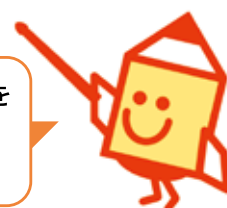
〈施設・設備の利用に当たっての留意事項〉

- ・施設設備への搬入物品は、使用後速やかに撤去してください。
- ・施設設備の使用に当たっては、火気に注意するとともに、特に安全面には十分注意してください。なお、使用中の一切の事故については、責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- ・施設設備を破損・消失した場合は、その損害を賠償していただきます。

講師派遣のご案内

企業・事業主団体様が実施する社員教育や研修等の内容に応じ、専門のテクノインストラクターを講師として派遣・紹介します。訓練内容についても幅広い分野に対応することができ、ポリテク内での実施だけでなく、事業所へ出向いての実施もご相談に応じます。詳しくは下記の問い合わせ先までご相談ください。

訓練指導のノウハウを
持った指導員を
派遣・紹介できます！



お問い合わせは

《ポリテクセンター鹿児島》TEL.099-254-3788 《ポリテクカレッジ川内》TEL.0996-22-1558

企業 × ポリテクカレッジ

共同研究と受託研究のご案内

ポリテクカレッジ川内では、地域の民間企業等が抱える技術力強化等の課題解決のため、民間企業等との共同研究や受託研究を行っています。

省力化や機能性向上等に関する技術的支援を通じて、地域社会に貢献するとともに、地域産業界との連携を通じて、生産現場のノウハウや最新の技術動向を把握させていただき、場合によってはポリテクカレッジの実技・実習内容充実のため参考にさせていただきます。

具体的には、民間企業等が製品の高付加価値化、新分野展開等を行う際に必要とする高度な技術力・研究開発力の育成を支援します。このためにポリテクカレッジが保有する職業能力開発のノウハウや先端的機器を活用し、調査・研究、技術的な相談等を実施します。

ポリテクカレッジと
タッグを組みませんか？



①

現場の技術改良・改善及び
新技術導入

②

自動化、省力化等の
技術導入

③

新製品開発等

共同研究事例

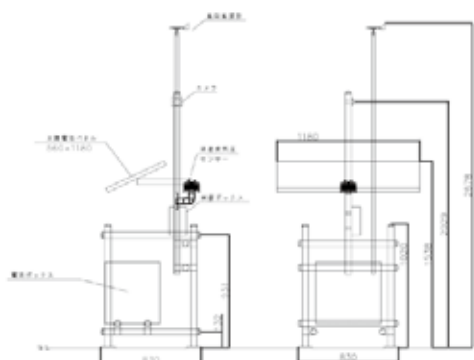


スマート百葉箱の開発

ポリテクカレッジ川内が所在する鹿児島県薩摩川内市を流れる一級河川の川内川では、日本三大川あらしのひとつである「川内川あらし」という現象が発生します。

「川内川あらし」は、その特徴的な地形と、特定の気象条件が重なった時に起きる非常に珍しい現象です。

この現象の究明と発生の予報をすべく、写真画像、温度、湿度、気圧、風向、風速の計測および記録ができ、Webブラウザでリアルタイムに情報を確認できる観測機器の開発を行いました。



費用

「共同研究」は、民間企業等と連携して行う研究で、当機構と民間企業等で互いに相応の費用を負担することとなります。
「受託研究」は、当機構が民間企業等から委託を受けて行う研究で、費用の全額は民間企業等の負担となります。

お問い合わせは

《ポリテクカレッジ川内》TEL.0996-22-1558

さらなるスキルアップを
目指すなら！

高度 ポリテクセンター

高度ポリテクセンターは、職業能力開発支援業務における先導的な役割を担う施設として、全国の企業等を対象とした年間700コース以上の豊富な在職者訓練を実施している施設です。



様々な技術分野のコース

高度ポリテクセンターって
どんなところ？



紹介ページ

切削・研削加工



塑性加工・金型



射出成形・金型



溶接



測定・検査・計測



材料・表面処理



機械保全



現場運営・改善



環境・安全



機械設計



自動化



電気設備



自動制御



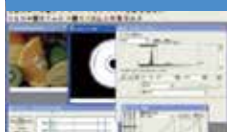
パワーエレクトロニクス



電子回路



画像・信号処理



組込み・ICT



通信システム



人気コースの例

- 5軸制御マシニングセンタによる加工技術
- 見て触って理解する金型技術
- 設計者 CAE を活用した伝熱・熱応用解析
- ロボットシステム設計技術
- 実習で学ぶ生成 AI と実践的 RAG アプリケーション開発
- マイコン制御システム開発技術

※詳しくは、公式サイトをご覧ください。



お問合せ先

高度ポリテクセンター

- 📍 千葉県千葉市美浜区若葉 3-1-2
- ☎ 043-296-2582
- ✉ E-Mail : kodo-poly02@jeed.go.jp

公式サイト



人事担当者様へ

人材の採用を支援します！

さまざまな技能を
身につけた受講生が
たくさんいます！

【ポリテクセンター鹿児島】

ポリテクセンター鹿児島では、再就職を目指す皆様を対象として、ものづくりを学ぶ6か月間の「離職者訓練」（機械技術、電気技術、居住環境技術）を行っています。

訓練終了月の概ね 2か月前に訓練受講生の求職情報を集約した「人材ニュース」を発行しております。新たな人材の採用をお考えの際は、是非ご活用ください。



人材を採用したい

貴社が希望人材を指定する場合

人材ニュースで人材をチェック

お問い合わせ票に貴社が面接を希望する訓練受講生について記載のうえ、求人票と併せて当センターあてに FAX

受講生に求人票を見せて応募の希望を確認

受講生に貴社を見てもらう場合

求人票を作成していただき、当センターあてに FAX

当センター内で訓練受講生に公開

貴社ご担当者様に連絡のうえ、選考または見学日程の調整

* 人材ニュース、お問い合わせ票、求人票については、ポリテクセンター鹿児島のホームページからダウンロードできます。
* 受講生のご希望がない場合等もありますのでご了承ください。

【ポリテクカレッジ川内】

ポリテクカレッジ川内では、短期大学校として高校卒業者等の方を対象（学卒者訓練）にもものづくりの基本を習得し、企業の製造現場での最新の技能・技術に対応できる実践技術者の育成を行っています。

人材ニュース等は発行しておりませんが、新卒者の採用をお考えの企業様は求人を募集しておりますので、是非お問い合わせください。会社案内のパンフレット等と併せて、求人票のご提供をお願いします。

* 求人票のフォーマットは、ポリテクカレッジ川内のホームページからダウンロードできます。



能力開発セミナー受講申込書

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
職業能力開発施設長 殿

申込日 年 月 日

以下のセミナーを申込みます。

申込先 ※いずれかの該当施設に☑	☐ ポリテクセンター鹿児島 Mail kagoshima-poly03@jeed.go.jp FAX 099-254-3758	☐ ポリテクカレッジ川内 Mail sendai-college03@jeed.go.jp FAX 0996-22-6612
---------------------	--	---

コース名	コース番号	開講日
------	-------	-----

受講者氏名		
(フリガナ) 氏名 1 男・女 生年月日 西暦 年 月 日	(フリガナ) 氏名 2 男・女 生年月日 西暦 年 月 日	(フリガナ) 氏名 3 男・女 生年月日 西暦 年 月 日
就業状況※該当に○ 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	就業状況 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	就業状況 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
訓練に関する技能・経験等 ※1	訓練に関する技能・経験等	訓練に関する技能・経験等
緊急連絡先(TEL)	緊急連絡先(TEL)	緊急連絡先(TEL)
(フリガナ) 氏名 4 男・女 生年月日 西暦 年 月 日	(フリガナ) 氏名 5 男・女 生年月日 西暦 年 月 日	(フリガナ) 氏名 6 男・女 生年月日 西暦 年 月 日
就業状況 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	就業状況 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)	就業状況 1. 正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
訓練に関する技能・経験等	訓練に関する技能・経験等	訓練に関する技能・経験等
緊急連絡先(TEL)	緊急連絡先(TEL)	緊急連絡先(TEL)

法人名											事業所名										
法人番号											(法人番号がない場合は、以下の該当に○印) 1. 団体、2. 個人事業主、3. 個人										
所在地	〒										申込担当者名										
	(TEL - -) (FAX - -)										業種(※2)										
企業規模 (該当に○印)	A. 1～29 B. 30～99 C. 100～299 D. 300～499 E. 500～999 F. 1,000人以上																				
受講区分 (該当に○印)	1. 会社からの指示による受講(※3)										2. 個人での自己受講										

＜お申込みに当たっての注意点＞

◆申込は、原則としてセミナー開講の2週間前まで受け付けています。

◆訓練内容等のご不明点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談下さい。

◆独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を厳守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。ご記入いただいた個人情報については、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、終了証書の交付、修了台帳の整理)及び業務統計、当機構の能力開発セミナー・イベント等の案内に使用するものであり、それ以外に使用することはありません。

※1、訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入下さい。(例: 切削加工の作業に約5年間従事)

※2、業種は、以下の20種のうち該当するものを1つ選んでください。

A. 農業、林業 B. 漁業 C. 鉱業、採石業、砂利採取業 D. 建設業 E. 製造業 F. 電気・ガス・熱供給・水道業 G. 情報通信業 H. 運輸業、郵便業 I. 卸売業・小売業
J. 金融業・保険業 K. 不動産業、物品賃貸業 L. 学術研究、専門・技術サービス業 M. 宿泊業、飲食サービス業 N. 生活関連サービス業、娯楽業 O. 教育、学習支援業
P. 医療、福祉 Q. 複合サービス事業 R. サービス業 S. 公務 T. 分類不能の産業

※3、受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。